(昭和九年十二月十四日 第三種郵便物認可)

昭和十年一月二十九日　新京日日新聞　(火曜日)　第四千三百十二號　(一)

新京日日新聞

夕刊　一月二十八日

本紙 一部五錢 一ケ月一圓　定價 郵税 一ケ月十五錢　廣告料金 普通 一行一円三十錢　特別 同 二円五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇

發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 永越內之介

外蒙越境發砲事件詳報

使者を近接せしめ不法にも一齊射撃

責任は悉く外蒙側にあり

我方嚴重に行動監視

【ハイラル國通】外蒙越境發砲事件詳報、廿四日正午〇〇少佐以下十一名はフンドラン哨所を經てハルハ廟に向ひし處同地點に外蒙兵が

潜在

して居るのを知り軍使を派遣來意を告げたるに何等の應答無く、續いて使者を出したるに之を五十米迄引寄せ不法にも一齊射撃を爲し、既報の犠牲者を出したものである、今次の外蒙兵の不法射撃に關し當地一般の輿論は將に硬化せんとしつゝあり、即ち當初より滿洲軍には鬪爭の意思毛頭無く從來屢々發生せる不法越境日本人拉致、喇嘛僧、農家々畜掠奪等の事件に對しても常に平和的解決に努力し來りたるに拘らず、同民族でありながら自ら障壁を築いて我誠意を蹂躪しつゝけてゐる、殊に今回の如き不法越境の末、不法射撃を爲し死傷者を出すに至つた事は全く外蒙側に歸すべしとなし滿洲國軍を始めとし、當地各機關に於ては今にして彼の非を悟り國境外に

撤退

するに非ざれば斷乎主權保持の重大決意を固め現地に於ては彼等の動きを嚴重監視してゐる

在ハイラル市民 極度に憤慨

斷乎國外撃退を强調

【ハイラル國通】ボイル湖附近に移動中の滿洲國軍に不法發砲せる事件につき當地日滿蒙人は一齊に外蒙兵の不法を難じ極度に憤慨、之が斷乎國外撃退を强調してゐる一方では現地出動中の滿洲國軍に對し慰問の必要を叫び、巷間には既に慰問品募集さへ叫ばれて居る

停戰地區の擴大を關東軍から要求か

察東事件の基因に重大關心

宋軍の完全なる撤退によつて事態の平靜をみた察東事件に關しては關東軍側では將來かゝる不祥事の發生防止を期して支那側と交渉する意向を有するもの〻如く、近く日支交渉が開催されることゝなつた即ち關東軍では今次の事件發生の基因を重視して同事件の解決と共に北支における諸懸案の同時的解決をも期待せる模樣で交渉の結果は或は停戰地區の擴大又は察哈爾省における停戰地區決定等の如き協定も行はれるものとみられてゐる、なほ協定成立までには十數日を要するものらしく交渉委員には支那側は主として殷同氏がこれにあたり關東軍側では未決定であるが、交渉の成行によつては軍司令部より代表者を派遣するやうになるやも知れないとみられてゐる

蔣氏の懇請で

鈴木武官會見應諾

【上海廿七日發國通至急報】蔣介石氏は最近南京駐在雨宮武官を通じ公使館附武官鈴木中將に對して會見を懇請し來つたので、鈴木武官は蔣氏の懇請を容れ廿八日南京に赴き蔣介石氏と會見することゝなつた

日支代表者會見協議

宋哲元軍の國境外撤退によつて察東地方の事態は平靜化するに至つたが、二十六日張家口駐在松井中佐、高橋北平駐在武官、政務整理委員會殷同氏、北平駐在外交部特派員岳開先氏並に華北軍事分會朱式勤氏らは二十六日北平において今次の衝突事件の善後策について協議するところがあつたが、その結果日支相互から代表者を選び事件の圓滿解決を計ることに意見一致し引續きその方法に關して考慮することゝなつた

注目される鈴木、蔣會見

【上海廿七日發國通】鈴木武官は蔣介石氏の懇請を容れ廿八日南京に於て蔣氏と會見する事となつたが支那の對日態度急轉の兆觀はれる折柄蔣介石氏が果して如何なる提議を持ち出して鈴木武官に諒解を求め、或は協力を懇望するかの點に就いて頗る重視されてゐる、鈴木武官としては蔣介石氏に面會先づ對日根本方針に就いて蔣氏の眞意と誠意を充分に質したる上商議に應ずる固き決意の下に南京に向ふものと確聞する

廣東各紙の論調

察東事件に關し廣東の各新聞は同事件を詳細に報道しセンセーションを起してゐるが、二十五、六兩日の民國日報及び二十六日の廣州日報は何れも社説を掲げ大要次の如く論じてゐる

日本は東亞平和を自力をもつて維持する實力を有し着々信ずる所に向つて邁進しつゝ他方英米諸國に對しても日本の東亞における地位を承認せしめんと努力しつゝあり、今回の察東事件も日本の東亞政策に含まるゝ必然のものにして決して偶發的なものでない、思ふに支那は一貫せる外交政策なく一日の安きを盜んでゐた結果遂に今日の事態を惹起したのである

と悲觀的に同事件を觀てゐる

宋子文渡米中止

【上海廿七日發國通】宋子文氏は米國の銀政策緩和要請並に對米借款交渉の目的で廿日前後に渡米の豫定であつたが右兩交渉とも現在の狀態に於て成立せしむるの確信無き爲渡米を中止しその旨發表した

南大將南滿初巡視

關東軍司令官南次郎大將は二十八日午前十時新京發あじあで塩原關東局秘書課長同伴南滿初巡視の途についた

政府が要求を無視せば

解散も敢えて辭せず

政友對議會方針

【東京國通】今期議會で政友會は政府が如何に農村對策に忠實なるかを確かめ明かにすると共に豫て臨時議會に

提出

した爆彈動議の趣旨を貫徹するためあくまで政府に肉薄することになつてゐるが黨内事情を見るに政府側が農村問題に不誠意なる時は徹底的に之を糾彈せんとする主流幹部及び强硬派と政府をして何等かの追加豫算を提出せしめ以て議會を無事に切拔けんため政府の一部と相通じて妥協工作を進めんとする山本(條)前田望月の所謂政友系諸氏及び之に賛意を表する中正派と政府の出様如何に拘らず解散を回避せんとする床次派と解散を忌避するもの等は相連結してゐる、黨内の大多數は大体に於いて政府が何等かの追加豫算を提出することを豫想して進んで居るため若し政府が政友會の動議を無視するが如き場合には黨内には再び自重、强硬兩派の黨內對立が豫想されるが目下のところでは政府が爆彈動議を全然無視する如き場合には解散を覺悟で進むべきだとの

意向

が强いやうである從つて同黨首腦部は政府の出様をこの意味において注視して居る

上海事變けふ三周年

當時の第一航空船隊司令官

加藤中將の回顧

【東京國通】廿八日は上海事變の三周年記念日であるが、當時の第一航空船隊司令官の軍令部次長加藤隆義中將は青山の自邸で語る

三年前の上海の騷ぎに比べると今の靜けさは夢の樣だ支那人のデマに惱まされ、英米佛伊四ケ國監視中に國際都市で市街戰をやつた事とてその苦勞は大變だつたが、空中爆撃は痛快だつた

思ひ出しても胸がすく 植松少將談

【東京國通】當時の陸戰隊司令官現海軍航空本部長植松少將は澁谷の自邸で晩酌後語る

すつかり忘れてゐた、あの頃のことは懷しいな

事變當時の畫家の描いた油繪を出し

これが思出の繪だ、見給へ潑剌として居るだらう、だが今も潑剌として居るぞ

東支鐵道 日米交換文書發表

時も時とて各方面注目

【ワシントン廿六日發國通】國務省は廿六日今日迄國務省文庫内に極秘裡に保存してゐた東支鐵道問題に關するシベリア出兵當時の日米交換公文書を發表した、發表公文書は一九一九年一月九日乃至十二月四日に亙る期間に日米兩國間に交換された電報、通牒、覺え書の類で日本が當時東支鐵道取扱ひの爲種々米國政府と折衝した經緯並に一方米國が之に反對して日本政府並に支那政府に對し種々意思表示を爲したことを示すものであるが、恰も日ソ間に北滿鐵道回收細目協定が事實上成立した時も時とて頗る一般の注目を惹いてゐる、發表の公文書の主なるもの次の通り

一、一九一九年聯合軍東支鐵道管理委員長ジョン、スティーブンス氏から國務省宛ての報告、內容は日本の東支鐵道取得計畫に關するもの

一、當時の駐日米國大使モリス氏から國務省宛ての電報

內容はスティーブンス委員長の東支鐵道國際共同管理案に對する日本反對の報告

一、同じくモリス氏から國務省宛て日本政府單獨管理要求に關する報告書並に之に對する國務省側の拒絶的回答

目的如何で默過し得ず

【東京國通】アメリカの國務省が東支鐵道管理に關する日米交換文書を發表した件に關しては公電未着であり北鐵讓渡交渉成立せんとする重大時期に在ることとて外務當局は右に對し一切の批評を避けて居るが、一般ではアメリカ側が斯る公開の手段を執つたのは華府條約當時東支鐵道をソ聯の財産と確認し又右鐵道が支那領土に敷設されてゐるので支那側に管理權を認めよとの決議を爲したのを想起して支那を除く日滿ソ三國間で成立せんとする讓渡交渉に否認的の暗示を與ふるを狙つたものとも觀られてゐる、外交文書を一方的に公開され且つ右公表が上記の目的で爲されたものとすれば外務省でも默過し得まいと觀られてゐる

日蘭神戸會商 正面衝突豫想さる

【神戸國通】日蘭海運神戸會商は用語問題で停頓してゐるが、右解決の綱と見られる蘭印側の讓歩が期待し得ないので正面衝突を豫想されるが、ジャバ政廳より廿七日午前中に回訓が着くと見られてゐるので成行注目される

南北兩米 一周競爭飛行

【ワシントン廿六日發國通】昨秋全世界の人氣を集めた英濠一萬二千哩懸賞飛行の向ふを張つて今回全米飛行協會は南北兩米一周の一萬八千哩と云ふ世界的長距離競爭飛行計畫を發表した、其時期は十月頃となり懸賞金は十五萬弗である

アース氏今後の行動を

外務省嚴重監視

【東京國通】廣田外相の今次議會に於ける外交演説に依つて明白なる如く日本は東亞の安定力として東亞の平和及び秩序維持に重大なる關心を有するもので、此平和は實に眞の日支提携に依つてのみ達成し得べく、若し支那にして以夷征夷の外交方針を放棄し眞の自覺協力を求めるならば凡ゆる援助を惜しまずとの方針を堅持し、支那に對し積極的に之が具体化を期してゐるが、最近支那側も漸次帝國政府の眞意を諒解する傾向を示し、日支外交好轉の兆ある折柄聯盟內札付きのライヒマン博士に代り今回國際聯盟對支技術援助委員長として新たに支那に着任するアース氏の今後の行動に

關し

聯盟脱退效力發生を控へた日本政府は嚴重監視する事となつた、即ち日本政府は國際聯盟も以前と異り日本の眞意を諒解し、支那に於て無用の策動をなさずと確信するも從來通り列國相提携し技術的援助に藉口し軍事的援助、政治借款を起す等の政治的行動を爲すに於ては結局支那內部に列國勢力範圍の設定となり、友邦の復興を妨げ果ては東亞和平の擾亂となる、斯の如き第三國の行動は斷乎排撃するもので漸く支那が自覺自力更生に向はんとする矢先きに於ては帝國政府として特に重大なる關心を有する所以である、果してアース氏が今後如何なる行動を取るか、又若し技術援助より逸脱する態度に出る時支那が如何なる

反響

を示すかは日支提携に對する支那側の誠意の試金石として注視されてゐる

重光次官と會見せず

【東京國通】國際聯盟對支技術援助委員長として支那へ赴任の途横濱に寄港せるアルベール・アース氏は重光外務次官と會見の上對支問題に關する意見を交換するものと期待されてゐたが、これを行はず同氏はエムプレス、オヴ、カナダ號に乘船の儘二十七日午前十時横濱出帆支那へ向つた

堀井特務曹長 匪彈に斃る

【ハルビン發國通】田村部隊に屬する堀井順四郎特務曹長は軍事調査隊の援護部隊長として連日零下數十度の極寒を冒し人跡稀な濛原縣西北の山地に活動中であつたが、去る二十四日午後十時五十分佳木斯西北方三十滿里の山中にて自動車にて差掛つた際突如匪賊の襲撃を受け堀井特務曹長指揮の下に援護隊は直ちに下車し力戰、遂にこれを撃退したが本戰鬪に於て堀井特務曹長は腹部に貫通銃創を受け自動車で護送中二十五日午前三時車中に於て「天皇陛下萬歳」を唱へて名譽の戰死を遂げた、堀井特務曹長は思操堅固模範的軍人で昨年十二月內地部隊より特に選拔され田村部隊に入り第一線に活躍せる人である

人事往來

▲太田知甫氏(營口領事)二十七日午後五時三十分着營口から大和ホテル投宿
▲宮部大佐(海濱警察隊長)同上
▲洪維國氏(財政部次長)同上奉天から
▲東中佐(關東軍飛行隊司令部)二十七日午後十時發奉天へ
▲黒瀬少佐(興安省顧問)二十八日午前九時着吉林から
▲原田太郎氏(陸軍大佐)二十八日午前九時二十分發ハルビンへ
▲飯田泰次郎氏(教育總監部員)二十八日午前九時五十四分發吉林へ
▲南大將(關東軍司令官)二十八日午前十時發大連へ
▲小川茂一氏(會社員)二十七日午後三時着ハルビンから大和ホテル投宿
▲櫻山四郎氏(ハルビン商人)同上
▲木村嘉孝氏(大滿洲正義團)二十七日午後五時三十分着奉天から大和ホテル投宿
▲村田七郎氏(會社員)同上
▲井上秀季氏(同上)同上
▲山田勝則氏(大分縣人)同上
▲江橋貞二氏(會社員)同上大連から大和ホテル投宿
▲松崎貞次郎氏(軍屬)同上
▲福留邦雄氏(滿鐵社員)二十八日午前九時着大連から大和ホテル投宿
▲木原林二氏(同上)同上
▲公莊惟篤氏(大阪鐵工所取締役)同上
▲吉武勇氏(滿鐵ハルビン事務所)二十八日午前九時二十分發ハルビンへ
▲多智久松氏(大連疊商)二十七日午後三時着大連から名古屋ホテル投宿
▲海福三千雄氏(陸軍少佐)二十七日午後五時三十分着大連から名古屋ホテル投宿
▲栗原忠三氏(滿鐵經濟調査會顧問)二十七日午後九時着奉天から名古屋ホテル投宿
▲濱口正路氏(大林組大連支店員)同上
▲細田英治氏(陸軍三等主計正)二十七日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲鹿島秀雄氏(陸軍少佐)同上
▲田中國藏氏(チ、ハル木材商)同上

■■女八人感激時代■■

最後の切札八枚

(合作) 柳 咲子……舞 吟子　大林梅子……若水絹子　澤 蘭子……夏川靜江　木下双葉……飯田蝶子　(挿畫 大附資丈)

((禁上映上演轉載))

限りある人生　夏川靜江作

45……訪れ(五)

「やあ、僕そんなに信用がありませんか」

と、ちよつと、おどけた恰好をして、ぴたぴたと額を叩いたのだつた。その樣子が可笑しかつたので、夫人も、思はず笑ひ出してしまつた。

『ときに佐々木さん。この間の方のお話しどうなすつて……?』

「何でしたつけねえ」

と、佐々木は、すぐ解せなかつたと見え、一寸、夫人の方を見て訊いた。

「まあ、いやな方。それぢやこのあひだホテルで仰有つたこと、あれ御冗談でしたの?」

「あゝ、結婚のことですか」

と、佐々木は、やうやく思ひ出して

淺原夫人の話しによると、ロンドンの或る建築會社とかの技師で、今度、日本へ休暇を貰つて來た目的は、いま佐々木からもつたやうに、結婚をするのが目的だと云ふことだつた。

したがつて、少しでも知り人ひになると、さういふ目的を抱いてゐるだけに、誰の所へも遠慮なく押しかけて行くやうに、最近夫人の所へも、ひと頃は、三日にあげず訪ねてきたのだつた。それが、この頃は暫らくのいてゐたのが、この間、ホテルのロビイで會つたのが動機になつて、夫人の留守中にも二度、訪ねてきたのだつた。

「いけませんわネ。決めるものは早く決めてしまひませんと……」

「いや、あれは眞實のことなんです。奥さんも御承知のとほり今度、こつちへ歸つてきたのも結婚をするのが、僕の目的ですからなア」

「それで、お話しはもう御決定なすつて?」

「いや、それがですよ」

と、佐々木は、ちよつと頭を掻くやうにしながら、

「實は、僕も、困つてるんですジェームのやつに、すつかり頼んでおいたから、もう話しがついてるものとばかり思つてましたところ、あいつ、何だ彼だと云つてゐて、まだ先方へは話してないらしいのですよ。ほんとに、呑氣なやつゝたら……」

と、佐々木は、このあひだ嘉世子を銀座へ引つぱり出して、直接、談判をしたことなどはいはなかつた。

夫人は、この佐々木と、牛込のキャバレーで淺原夫人に紹介されて知り合つたのだつたが、

「……いつたい、佐々木さんがよくないのよ。さうして、毎日、お酒なんか召上つて、片つぱしからレディを訪問してお歩きなさるから、ジェームさんだつて御信用なさらないのよ」

「いや、さう云ふ理由ぢやないんです。ジェームのやつ先方の人の話するのを、いやにおつくうがつてゐるんですよ」

と、佐々木は、弁解するやうに云つた。

× ×

早苗は、玄關へ行かうとして廊下の曲りかどまでくると、母に、呼とめられたのだつた。

「早苗ちやん。ちよつと! また出かけるの?」

「まあ、珍らしい。今日は和服で……」

と、母は、まつたく珍らしいといつたやうに、早苗の和服姿を眺めたのだつた。早苗の母は以前は、[illegible]の一流の[illegible]であつたといふ。

戰慄の首都

一時間一組の割で拳銃強盗白晝横行

各所で人をあやめ金を奪ひ警戒網を突破逃ぐ

新京署呉特別巡捕に發砲左胸部に盲貫銃創を負はした強盗犯人の逮捕に血眼となり水も洩らさぬ大活動を續けてゐる折柄二十七日附屬地、城内三ケ所に僅か三時間に三組の拳銃強盗が現はれ首都新京は將に強盗横行時代を現出市民をおのゝかしめてゐる

二十七日午後三時三十分ごろ祝町五丁目十五番地布商東起泰こと陳國璋方へブローニング拳銃を所持した強盗が客を裝ひ侵入し家人の隙に乘じ突如店員に拳銃を突付け脅迫現金三百圓を強奪逃走した、届出とともに新京署ではそれーッとばかり全市に非常線を張る一方刑事隊を現場に急行せしめ捜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた檢證の結果人相着衣の點から推して前日呉特別巡捕に發砲銃創を負はした犯人と同一と睨んでゐる

▲同日午後五時三十分ごろ自靈街西北門糧棧興仁記こと顧仁亭方へ四名組の拳銃強盗が侵入したが家人が發見騒ぎたてたので何物も得ず室内に向け發砲したまゝ逃走した、届出に接し首都警察廳管下各署で直に非常召集を行つたがこれまた逮捕するにいたらず捜査中である

▲續いて同六時三十分ごろ和順巷同樂北大街第十六號馬白新方に二名組の拳銃強盗押入り拳銃を發砲胸部に貫通銃創を負はし一物も得ず逃走した

乘客の激增に備え

新京哈爾賓間旅客機增發

奉天、山海關間も新設

滿洲航空會社は昭和七年九月創立當時は大連、チチハル間千百四十キロに過ぎなかつたが滿洲國の治安確立され各地の異狀なる發展に伴ひ東滿、北滿、南滿各線を合せて全航空路は其の延長五千キロといふ數字を示してゐる、然も是等各線とも利用者滿員で新京奉天間は一機三人五分、新京ハルビン間は六人乘一日三回毎回とも滿員で七、八人は遺憾ながら斷つてゐる盛況を續けてゐるので同社新京管區では來る二月一日より新京、ハルビン間毎週、水、木、土、日の日は二回增發して乘客の便宜をはかることになつた、出發時間は往路新京發午前八時四十分、ハルビン着午前九時五十五分、復路ハルビン發午後一時三十分、新京着午後二時四十五分である、この外新に奉天山海關間に一週三往復（月、水、金）新航空路を開始し北支との連絡を圖ることになつた

明年は十人乘の優秀機を新造

樋口管區長語る

更に滿洲の航空路について樋口新京管區長は語る

滿洲に於ける飛行機の利用は年々增加し最近では新京ハルビン間の幹線は毎日七八名もお斷りしてゐる有樣である、會社は明年度あたり機種を改良し十人乘りの優秀機を新造して需用者の緩和を圖ることになつてゐる、航空路も現在の圖們線を延長して東京まで延し一日で新京東京間を飛ぶ計畫もありこれも近く實現の運びになつてゐる、歐洲方面との聯絡も對ソ問題が有利に解決すれば歐亞聯絡飛行も計畫してゐる

國友營業主任談

今回の航空會社新京ハルビン間二往復增發について同社新京管區國友營業主任は語る

奉天、新京間はあまり乘客の增加はないが新京ハルビン間、ハルビン富錦間は一日三往復毎回とも七八名をお斷りしてゐる有樣で、實は二回の增發をして幾分なりと緩和する譯です、乘客の大部分は北滿方面の土木關係者で從來東支線の汽車賃があまり高率であつたため飛行機を利用するものが多かつたのだと思ふ、北鐵問題も無事解決したので汽車賃の遞減はあるものと思はねばならぬ、それで飛行機の方もそれに均衡した賃金に改正することも考へてゐる、現在飛行機を利用してゐる方は殆んど日本人ばかりといつてもよい、會社では滿人になるべく飛行機を利用するやう宣傳する考へだ、それには先づ國都の遊覽飛行でもやつて飛行智識を認識させる必要があるのでこれからは時を見て遊覽飛行、宣傳飛行等希望者の申込を歡迎し出來るだけの便宜を圖る積りである

子供さん本位に擴大される西公園

新買收地約二萬坪を併せ今夏までに實現

新京市民に取つては四季を通じて唯一のオアシス西公園が國都建設計畫の犠牲となつて一部縮小されたことは市民に取つては大痛ごとであつたがこゝに西公園黨に取つては又とない大きな吉報……現在の西公園は全市民に取つては何といつても利用價値百パーセントであり、地方事務所では人口の增加とともに同公園を擴張すべく計畫中のところ、いよいよ現在の公園につゞく西五條通から白菊町の南側、菖蒲町北安路によつて圍まれる窪地一圓の新買收地を當てることに決定した、この總面積六萬平方米（約二萬坪）で、現在の西公園が大人本位なるに對し新區域は子供本位として、中央北安路に通ずる側に理想的のプールを、その横に相當廣大なるスポンジ野球グラウンド、また大花壇、徒渉池なども新設し、なほ現在の陸軍用鐵道引込線が施設上邪魔になるのでこれが撤退すれば遊動圓木など純子供本位のモダンな公園施設をなそうといふので、鯉沼地方係長も大乘氣である、今春解氷期を待つて匆々工事に着手し、六月前後には完成、プールだけは一足おくれて六七月頃に實現されることになつてゐる

子供本位に理想的の施設

鯉沼地方係長語る

右について鯉沼地方係長は語る

新京の子供達は誠に惠まれない環境に置かれてゐるが今度の公園擴張によつて子供本位の公園が出來ることになるので誠に幸ひである 既に決定した經費としてはたいしたものではないが、理想的に施設することになれば隨分巨額の經費を要する見込で、自分もこの際出來得るだけ立派なものにしたい考へである

中銀優勝

春季卓球大會

滿洲國體育聯盟、春季卓球大會は二十七日午前正九時新京商業講堂に於いて開催、參加十チーム、まづ財政部A對中銀の戰に華々しく第一回戰の幕が切つておとされた戰は終始息づまるやうな緊張を見せ中銀對需用處が優勝戰に於いて相まみえたが結局三對一のスコアを以て中銀の制覇なり小島理事より榮えある體育聯盟優勝盃並びに渡邊運動具店寄贈の副賞授與があつて、午後六時盛會裡に大會を終つた戰績は左の通りである（○印は勝）

第一回戰
○財政部A（三—〇）中銀
○國都建設局（三—〇）交通部
○鐵路總局（棄權）財政部B
○需用處（三—一）蒙政部
○財政部C（三—二）監察院
○文教部（三—〇）外交部
不戰一勝 大同學院、國道局

第二回戰
○中銀（三—一）國道局
○鐵路局（三—〇）國都建設局
○需用處（三—一）財政部
○文教部（三—二）大同學院

准優勝戰
○中銀（三—二）鐵路局
○需用處（三—一）文教部

優勝戰
○中銀（三—一）需用處

中銀戰績

（需用處）		（中銀）
○三木	1	作花
眞崎	2	揚○
長澤	3	香○
戸田	4	和田○
橘	5	孫

各病室に生花を

國婦九支部の傷病兵慰問

國防婦人會新京九支部では廿七日午後各支部代表合計廿餘名衛戍病院を訪問、各病室に生花を飾りつけ異郷に病む傷病兵を慰むるところあつた

廿萬圓の金塊空輸中に消へる

【ロンドン廿六日發國通】フランスからロンドンへ空中輸送した二十萬圓の金塊は飛行中紛失、然も倉庫内が破壞されてゐるので大問題となつてゐる

火口二百尺の底から一女性救はる

【大島國通】廿七日午前九時頃盛裝のうら若い一女性が三原山に飛込み火口二百尺の岩壁にひつかゝり身近く燃える業火に脅へて生への執着をとり戻し冥土の火口から助けて呉れと切々救ひを求め大騒ぎとなつたが「よし俺が入らう」と金森といふ島の男が一本のロープを命の綱として危險を冒して火口を降り午後三時過ぎ遂にこれを救ひ上げた、女は岸本三枝といふもので全治一ケ月位の傷を受けてゐるが案外氣丈で奇蹟的に命を拾つた

朝夕五十分も時間が長くなつた

節分は二月四日

一年中で一番日の短いといはれる冬至前後の暮の慌しさも門松氣分に過し、今頃、漸く晝の長さ加減が人の口にのぼつてゐるやうであるが、冬至から三十五六日を經過した今頃は朝夕で約五十分長くなつた、即ち、冬至（十二月二十二日）の日の出が七時十分日の入り四時四分、明二十九日の日の出が七時、日の入りが四時四十一分である、なほ節分は來る四日である

酷寒を味つて皇軍への眞の感謝

朝鮮在住邦人女が慰問金

◇……けさ新京驛頭で

酷寒零下二十有餘度の寒氣が始めてわが身にしみて、北滿國防第一線に夜を徹して働いてゐる皇軍の有難味をつくづく感じてか新京發車直前懐中から三十圓を投げ出して『この寒空にみ國のため夜も碌々休まずに働いて下さる兵隊さんへお渡し下さい』といつたまゝ立ち去つた老婦人があつた—二十八日午前九時三十分ごろ新京驛憲兵派出所へ黒褐色の羽織を身に纏ふた一見六十の坂を越へた一老婦人が訪れて鮮銀紙幣十圓札三枚を懐中からとり出して『これを兵隊さんに』といつて逃げるやうに立去つた、藤池憲兵は名も告げずに國防獻金したこの奇篤な一婦人を呼び止めて謝禮を陳べつゝ住所氏名を問へば

朝鮮黄海道載寧柳本マキ（六二）

と答へたが後に言葉を續ける暇もなく同十時發あじあに飛び乘り間もなく列車は發車した、國防獻金の美擧も漸く國民の頭から忘れられやうとする今日朝鮮在住民が新京に旅行して酷寒を身に味ひこの美擧に出でたのであらうと係員は感激して附屬地分隊へ屆け出でた

醫業國營論（三）

醫學博士 鍋谷傳次郎

先づ政府は衛生部を特設して衛生部大臣を置き、以て其の事務を統制せしめ左の如き部門に分ちて經營すべきであると思ふ

衛生部

（一）總務司
- 人事科
- 庶務科
- 規畫科
- 經理局
- 藥專賣局
- 阿片專賣局—實驗研究調査所

（二）醫政司
- 醫務科
- 醫育科
- 特殊醫術研究所
  - 全國醫學校統制處
  - 理學的治療研究部並に技術者養成所
  - 鍼灸術、按摩術研究所並に養成所
  - 精神治療研究所並に統制所
  - 産婆、看護婦養成所

（三）醫療司
- 監察科
- 事業科
- 調査科
- 國營病院
  - 施療部
  - 有料部
  - 特別部
  - [illegible]者治療部

（四）豫防司
- 防疫科
- 保健科
- 健康保險局

（五）學究司
- 圖書科
- 統計科
- 理化學研究所
- 醫學研究所
- 微生物學研究所

今此の機構を其の順序に從つて醫業國營の方法を説述するに當り一言斷つて置かねばならないことは醫業は國營の下に行ふといふても個人開業を絶對に許さぬといふのではないのである、勿論醫師の大部分は國營の下に就職せしめても便宜上一部の醫師に個人開業を許可する必要はある、要は國營を主として個人開業醫は從とするのである、日本内地に於けるが如く開業醫本位では其の統制が複雑で、不徹底で全く國民は災難なりといふの外ないことは前編に其の概略を述べた通りである

×

醫業の國營を實行すれば斯くの如き弊害は除かれるばかりでなく社會政策的實行の如きは思ひの儘である、只國營醫業の下に勤務する醫師は兎角官僚的に患者を取扱ひ親切に勞はるといふことが自ら等閑になるといふ傾向があるが、一面商賣氣がなく其職に純となる特長がある又開業醫は職業的心理から親切に患者を扱ふ氣分が澤山あつても商賣氣に囚はれる傾向が多分にある

×

殊に極貧な患者には國營醫師に比して冷遇する傾向の生ずるのは人情の弱點といふべきである、勿論醫業國營制度を採る以上は其の弊害の來る點に特に注意して監督すべき方法を講ずることは勿論であるが、假令其の監督を嚴重にしても一部の個人開業醫を許可するといふことは兩者の短所を調和する上に效果があるに相違ない、然らば其の個人開業醫の數と國營醫師の數とを如何なる比率にすれば良いかと言ふに、予の考へでは二對一即ち三分の二國營醫師たらしめ三分の一を個人開業醫たらしめたいと思ふ、蓋し個人開業醫は國營醫業の補助機關として許可するのであるから三分の一といふ數が適當であらう、而して個人開業醫の病院經營即ち私立病院の設立は禁止することとし、只一醫師が急病患者等に對する便宜上三個以内の病室を有することを許すも、入院患者は三人以上收容することを許さざることとするがよい、又其の開業位置の如きも豫め醫政司が調査し置きたる地點を指定すると共に醫政司の制定せる法規に從はしめることも勿論である、然らば國營醫師は如何なる待遇を與ふることになるのかといふことになるが之は皆官吏として登用し、其の位階勳等、俸給、恩給等の如きを日本の陸海軍醫制度を參考として定むるが良いであらう、又特に患者に對して親切にして多數の重病者を救濟し、有效なる新療法等を發見したるものに對しては相當なる賞與金を與へ其の勞をねぎらはねばならぬ、又學究的頭腦の優れたる者には衛生部内の各研究機關の研究員たらしめ時々海外留學等を爲さしむべきである

けふの銀相場

金票對國幣 [illegible]
金票對鈔票 [illegible]
鈔票對國幣 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

天氣と氣温

天氣 北西の風晴
氣温 最高零下七度四 最低零下十九度七
日出 前七時〇分
日入 後四時四十四分
月出 前一時四十四分
月入 後十時四十八分

ラヂオ

二十九日（火曜）新京
午前の部
八、三〇 經濟市況（東京より）
九、四〇 經濟市況（大連より）
一〇、〇〇 料理獻立（奉天より）
一〇、二〇 經濟市況（大連より）
一〇、四〇 經濟市況（東京より）
一〇、五九 時報
一一、〇一 經濟市況（東京及大連より）
一一、四〇 ニュース（東京より）
午後の部
〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、三〇 ニュース
〇、四〇 ニュース（滿語）
〇、五〇 演藝（レコード）（滿語）
一、〇〇 經濟市況（大連より）
一、二〇 成人講座（奉天より）（滿語）孔孟之學説與王道精神（論語孟子學要）（第四講）奉天孔學會經學研究班 主講 馬宏久
一、四〇 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京より）
三、〇〇 ニュース（東京より）
三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（奉天より）童謠と唱歌 奉天千代田小學校尋常一年生 ピアノ伴奏 河本滿貴子
△一部（齊唱）
一、リンク（滿洲唱歌集より）
二、シンチク（同）
三、ゆりかごのうた
四、てんてでつなぎ
五、ウレシイヨル（滿洲唱歌集より）
ピアノ伴奏 河本滿貴子
△二部獨唱 ピアノ伴奏 豐崎雅和
一、子守唄
二、お留守番
三、チョコレート
四、パクチク（滿洲唱歌集より）
五、ホオヅキ（小學唱歌）
六、つみき（文部省唱歌）
七、蟲めがね
八、蝶々のお家
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京より）
六、二〇 政府公報（滿語）

六、三〇 國民の時間（滿語）滿洲國交通事業之發展 北滿鐵路管理局副局長 明哲
七、〇〇 浪花節（東京より）千住の仇討 春日亭清鶴
七、三〇 ピアノと管絃樂（東京より）日本放送交響樂團 ピアノ マダラー・マッソン 指揮 山田耕作
ピアノ協奏曲 第二番 ト短調 サンサーンス作曲
（一）第一樂章 アンダンテ、ソステヌート
（二）第二樂章 アレグロ、スケルツァンド
（三）第三樂章 プレスト
八、〇〇 流行歌謠週間（その一）（東京より）
一、 東海林太郎 伴奏 日本ポリドール
（イ）雁太郎街道
（ロ）下田しぐれ
（ハ）國境の町
伴奏 日本ポリドール 管絃樂團
二、 メ香
（イ）ネッチョン節
（ロ）赤城思へば
（ハ）三階節
伴奏 日本ポリドール 管絃樂團
三、 東海林太郎
（イ）女の友情
（ロ）山に月のぼれば
（ハ）赤城の子守唄
八、三〇 時報ニュース（東京より）ニュース
八、四五 ニュース、氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 管絃樂（奉天より）怡情意樂社
一、管樂
（イ）滿洲國國歌
（ロ）日本國國歌
笙 胡 打琴 呉耀先
笙 打琴 郭齊快
（ハ）千聲佛
胡琴 月琴 李多潤
（ニ）羅經巻
管 胡琴 范鐘
二、絃樂
（イ）花弄影
（ロ）梅花三弄
（ハ）月明之夜
（ニ）燕双飛
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱より）
（露語）
一、講演 カバルジン
マルクス主義の虚僞
二、レコード
三、ニュース

新刊

◇日滿公論（新年號）
滿洲帝國の産業經濟の實體を詳に報導以て日本の對滿認識を徹底させ滿洲國の産業經濟の開發指針者として邁進してゐる、目次△日滿各大官の年頭辭△産業經濟時事△隨筆△雜感△滿文：第一一〇頁（發行所奉天日滿倶樂部内日滿公論社定價金五十錢）

◇告亞細亞同胞書（大亞細亞同胞協會）
滿文五頁（發行所大連市長春台四〇大亞細亞同胞協會）

◇東亞之日本（一月號）
朝鮮、滿洲に於ける新設會社の檢討、實業界、官界の主要人物評に鋭いメスを揮つてゐる一一九頁（發行所東京市四谷區簞笥町一二番地東亞之日本社定價一部金五十錢）

一月廿九日 火曜 乙巳 赤口 定 觜宿 舊十二月廿五日

●一白の人 美衣美食に流れず程を守りて吉日たるべし 甲と乙と丙が吉
●二黒の人 暗雲は自然と身邊を去りて快晴となるべし 庚と癸と艮が吉
●三碧の人 物事散亂せぬ樣に又飲食物にも注意すべし 乙と丁と申が吉
●四緑の人 古き世話事より縺れを生じ來る日萬般注意 甲と坤と申が吉
●五黄の人 氣を大きく持ち清濁并せ呑むの量あるべし 巳と辛と子が吉
●六白の人 利得の念に騙らるゝときは口舌を招くべし 丙と壬と癸が吉
●七赤の人 心を變へ業を移すは面白からず舊を守べし 巳と丁と子が吉
●八白の人 志を大切に守り氣を他に散さぬ樣にすべし 巳と壬と艮が吉
●九紫の人 無理の通らぬ日殊に新しき事に凶多しと 甲と子と癸が吉

滿洲國銀行事情（六）

銀行科長　松崎健吉

次に第十七、第十八條は罰則規定であります、第二十條以下は附則になつて居ります、處が附則に行つて問題があるのであります、附則の第二十條には、本年十二月末迄に財政部大臣の

許可 を受けなければ以後銀行業を繼續することが出來ない、又同じく十二月末迄に財政部大臣の認可を受けなければ以後他業を兼營することが出來ないことになつて居ります、そして此の許可又は認可を受けるには本年六月末迄に營業繼續許可申請書又は兼營事業繼續認可申請書を提出することになつて居ります、若しも六月末迄に斯うした申請書を提出しなかつたものは既に許可又は認可を受くる資格を失つたものでありますから本年十二月末を待つ迄もなく銀行業又は兼營事業を七月以降繼續することが出來ないことになります、申請書の形式はパンフレットに載せてありますから御覧下さい、扨て此の營業許可は日本式に嚴格に取扱つて行きましたならば隨分不許可の者も多からうと思ふのですが、先程も御話した通り業者の現狀に則するといふ根本方針に依りまして

特別 に内容不良な者は別として出來るだけ寛大に許可を與へるといふことにしてゐます

×

申請書の提出も今まで斯うした經驗もなく智識程度も非常に低く記載方法を承知して居らないので餘程吾々が善導に努めなければならないのであります、そこで銀行法に於ても之を豫想して申請書提出期限を銀行法公布より六ケ月餘後の六月末日といふことにしてありますが、こうしたゆつくりした期限を設けることは日本邊りでは先づないことだらうと考へます、そして吾々は或は銀行檢査の序に或は特別に出張して業者に對し出來るだけ親切に出來るだけ徹底する樣に說明をして申請書提出を促進しつゝあります、その結果最近では業者も財政部の方針その他が漸く判つて來たのであります

既に 申請書提出濟のものも六十數行に上つて居ります、尚これから大に促進に努める積りで居ります

×

滿洲國の銀行法を逐條的に說明しますと大体こんなものであります

以上で御判りの通り、我が銀行法は非常に簡單でありまして、日本の銀行法と日本の舊銀行條例との中間を採つて居ります、そこで日本の銀行法と比較します場合にはも少し說明を加へなければならぬ點があります、序に中華民國の銀行法とも比較しつゝ重要な點をお話して置きます、先づ銀行業の經營主体でありますが、銀行が信用を重んずる機關である以上株式會社が性質上最も適して居ます、日本の銀行法では之を株式會社に限つて居り、中華民國銀行法では之を會社に限定して居ます處が我が銀行法では全然制限がない、從つて、個人でも合名、合資、株式會社でありましても差支ない譯であります併し之も我が業者の實情から見て已むを得ません　有力なる

銀行 に對しては目下株式會社に改組する樣指導を與へて居ります財政部の指示に基いて株式會社に改組したものも既に數行あります

×

次は資本金の制限の問題であります、資本金の多寡は必ずしも會社の良否を意味しませんが大資本のものは現代の經濟社會に於ては矢張外部的衝戟に對して抵抗力が大きいと言つて差支ありません、そこで日本の銀行では御承知の通り、銀行は原則として資本金百萬圓以上の株式會社に限定して居ります、中華民國に於ても原則として株式會社、合資會社、株式合資會社組織の銀行に付ては資本金五十萬圓以上、合名會社組織の銀行に付ては二十萬圓以上に制限して居ります、所が我が銀行法では全然制限を設けて居ない、是も業者の

實情 から已むを得ないのであります、將來財政部は行政的に漸次善導する方針であります

道路改修などに 本年は幾分徹底か

水源地工事はこれで一段落 附屬地の土木計畫

新京地方事務所の來年度土木事業計畫としては道路方面では中央通の延長線（西公園前）現在の高速車道の兩側にそれぞれ緩速車道を設置、鐵道北高砂町一部の補石道、入船町、梅枝町、ダイヤ街附近一帶および千鳥町の側溝新設など、下水方面では中央通八島橋間の頭道溝一部暗渠、高砂町附近の下水管新設、水道關係では第三、第四水源地間の鐵管複線、滿洲國との補給水鐵管工事などで、このほかプール新設、西公園の擴張などが主なるもので、この所要額六十萬圓、ほかに修繕費として約十三萬圓が計上されてゐるが、過去二ケ年間に亘つて年額六七十萬圓の巨額を要した水源地擴張工事も漸くにして一段落を告げたため、この方面の經費は全然なくなつた、その結果來年度は道路改修その他に幾分のゆとりが出來る見込みである

國大審院は憲法第八十六條に從ひ米國議會に斯の如き決議を行ふ權能ありや否やの判決を行ふことゝなつてゐるが多分その大判決は二月初旬行はれるべく、右判決を見越し最近に至つては債券市場の動搖甚しく弗貨の騰貴が行はれ政府は弗の上向き防止の爲め場合に依つては二十億弗の爲替平衡資金を活用すべしとの說さへ傳へられてゐる有樣である、而して大審院がその判決において前記議會の決議を有效と認めるに至つては議會内のインフレーションブロックの運動と相俟つて米國上下を擧げてのインフレーションは強化さるべしと見られてゐる

米の金約款效力問題に關する 齋藤大使報告内容

【東京國通】米國議會における銀買上げ要求と共に最も注目される問題は金約款の效力問題であるが、右に就き外務省着の齋藤大使報告は左の如くである

各種債券に記載された金約款は一昨年六月米國議會の共同決議に依り廢棄され公債社債の所有者は債券面に金貨又は金兌換券に依り額面記載の金高の支拂を受くべき旨の約款あるにも拘はらず米貨切下げ後の通貨を以て支拂を受けることとなつたので諸債券の所有者は斯る支拂は約款通り金貨を以て支拂はるべき旨を主張し訴訟問題となつたので米

日本綿輸決定の 對蘭印未晒綿布統制

二月下旬實施の豫定

【大阪國通】對蘭印日本綿織物輸出組合は廿六日午後綿業會館に統制委員會を開催、最後方針協議の結果、未晒綿布の統制を左の通り決定した

一、三二年度以降三ケ年の平均實績を基準として八割當

一、二萬碼以下の割當を有するものは理事會の決議を經て割當量を變更する

一、輸出査證料は一碼に付二厘とす

尚南鄉委員長ほか五名は上京決議を報告し商工省の諒解を求め二月下旬より實施の豫定である

海水に溶ける石鹸 元滿鐵技師發明

【大連國通】從來の石鹸は海水によく溶解せずこの爲海軍その他海水と生活を共にして居る人々は非常な不便を感じて居たが、今回海水に完全に溶ける石鹸が發明されこの不便を救ふ事となつた、發明者は元滿鐵技師思出君で目下特許出願中である

間島省窮民 十五萬

【延吉國通】間島省公署民政廳の調査によれば昨年の凶作により饑餓線上に彷徨してゐる窮民は二萬七千戶、十五萬人に達してゐるが就中應急救濟を要するもの次の如し

一、延吉縣　明月溝附近の倒木溝、島安洞、賊々溝、金佛寺、合水坪、前河

二、和龍縣　新興洞、臥龍湖、百日坪、車廠子附近一帶

三、琿春縣　馬適達附近一帶

四、汪清縣　小汪清方面

以上一帶の合計五十ケ所七千六百戶であるが間島省公署ではこれが罹災民救濟策のため豫て中央政府と折衝中のところ中央に於ても今春四月の春耕期までには救濟策として取敢えず高粱千百石を現物借款として右窮民に分讓することに決定、近く貨物車四輛で到着することとなつた、尚貧民救濟事業として土木工事を起すべく金民政廳長自ら乘出して中央政府をはじめ治安維持會其他各方面と折衝中である

琿春縣下 三萬三千餘人

【延吉國通】琿春縣公署調査によれば同縣の窮民は五千六百四十二戶、三萬三千七百十三人に上り食糧不足は一萬千二百六十六石に達してゐる

海外經濟

倫敦銀塊 二四、一六分一
同先物 二四 一六分三
紐育銀塊 五四仙四分一
孟買銀塊 六四留廿八分一
米英爲替 四弗八六仙八分五
米日爲替 二九弗三七仙
米支爲替 三五弗八七仙
スチール株 三七弗四分一
アナコンダ株 一〇、四分三

▲米棉
現物 一三仙六五
二月限 乘替
四月限 一三仙四八
六月限 一三、五一
八月限 一三、五一
十月限 一三仙四三
十二月限 一三仙四九

▲上海日本向
第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲上海倫敦向
第一回 一志五片一六分一
第二回 一志五片一六分三
第三回 一志五片一六分二

▲上海紐育向
第一回 三五弗一六分三
第二回 三五弗一六分七
第三回 三六弗 一六分一

▲上海標金
昨引 休會
本日寄 [illegible]

▲大連金鈔票
寄付 現物 [illegible]
十三日限 [illegible]

▲大連上海向
現物 [illegible]
大連鈔票線大洋 [illegible]

▲大連標台向 [illegible]

▲阪神日米
寄値 三六弗 四分一
買値 八分三

各地市場

▲大阪株式
株新 [illegible]
大紡新 [illegible]
鐘新 [illegible]

▲同短期
大新 [illegible]
東新 [illegible]
日新 [illegible]

▲大連株式
五品 [illegible]
先限 [illegible]
豆新 [illegible]

▲奉天株式
鈔 [illegible]
滿取 [illegible]
東新 [illegible]
大新 [illegible]
鐘新 [illegible]
日産 [illegible]
滿鐵 [illegible]

▲仁川期米
當限 [illegible]
中限 [illegible]

▲大連特產
◇大豆 先限 一六三〇
◇豆粕 袋込 一月限・二月限・三月限・四月限・五月限 [illegible]
◇豆油 現物・二月限・三月限・四月限・五月限 [illegible]
◇高粱 現物・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限 [illegible]

新京市況

◎特產現物
大豆 一三、四〇 二車
高粱 [illegible]
包米 [illegible]
小豆 [illegible]

◎特產先物
大豆 四月限 四、四〇 四、三三
出來高 五月限 四、四〇 三車

◎錢鈔先物
二月十三日限 國幣對鈔票 八〇、三三 一三五車 出來高 一萬四千圓
二月廿八日限 國幣對鈔票 八〇、三三 八〇、一五 出來高 三萬四千圓
二月十三日限 金票對鈔票 一三五、九〇 一三六、六 出來高 四四萬二千圓
二月廿八日限 金票對鈔票 一三五、七〇 一三六、四〇 出來高 五三萬二千圓

◎錢鈔
金票對國幣 [illegible]
金票對鈔票 [illegible]
鈔票對國幣 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

手形交換（二十六日）
金票 一三五枚
鈔票 六枚
國幣 一六枚

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和十年一月二十九日 新京日日新聞 (火曜日) 第四千三百二十號 (一)

新京日日新聞

朝刊 夕朝刊共十二頁

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越內之介

滿洲國各機關聯合 對博宣傳工作委員會
日本の三大博覽會に於て 對滿認識啓發を企圖

非常時第一年を迎へ日滿合作がいよ／＼要望される秋、滿洲國では總務廳情報處が中心となり關東軍、滿洲國政府各部、滿洲國協和會等日滿各機關を網羅する對博宣傳工作委員會を設立し全日本國民の對滿認識を深め進んで滿洲國の再認識を唱道することゝなつた、同委員會は來る四月滿洲國皇帝の御訪日を機に熊本、呉、横濱三都市で開催される三博覽會に呼びかけ日本の各機關を總動員して全日本國民に正しい對滿認識を與へんとするもので、博覽會開期中に「滿洲國デー」を設け映畫、寫眞、講演等によつて新興國の正しい姿を全日本に紹介することゝなつてゐる一方同委員會では皇帝の歷史的御訪日を機會に滿洲國々民にも日本を正しく認識させるため日本視察團百名を全國より募集し約一ヶ月にわたり內地を視察せしめることゝなつた

皇帝御訪日を機に 日本視察團募集
協和會が全滿に百名を募る

滿洲國協和會では皇帝の御訪日を機に滿洲國民に日本各方面を視察せしむるため、對博宣傳工作委員會と共力して日本視察團百名を募集することゝなつた、同視察團は來る三月二十九日新京を出發京城、久留米、熊本、別府、廣島、東京、日光、横濱、名古屋、京都、大阪、八幡の視察を終へて大連經由で四月二十二日歸京豫定である

御下賜のたばこ 發送さる

天皇陛下から關東軍へ御下賜煙草は公主嶺五個(一個二十キログラム)鐵嶺一個、奉天十三個、遼陽二個、海城一個、旅順三個、熱河八個、チ、ハル十九個、東寧々溪十個(うち六個ハイラル)合計六十二個そのうち公主嶺五個、熱河八個は二十八日午後一時五十五分發列車で新京から發送された、チ、ハル十九個、東寧々溪十個は同日午後八時三十分發列車でそれ／＼發送される

講書始の御儀

【東京國通】講書始は二十八日午前十時より鳳凰の間で天皇 皇后兩陛下出御あつて行はれるが、新村京大教授、宇野東大教授、姉崎教授等が國書漢書洋書の順に御進講申上げ、幣原臺北大學教授、羽田京大教授、穗積教授陪へに參列、今事々の[illegible]總長は特に拜聽を許される 秩父宮同妃殿下、梨本宮同妃殿下も御台臨あり、午後一時半頃 兩陛下入御、諸役の人に慰勞の酒饌御下賜ある筈

貴族院本會議
津村君質問を連發

【東京國通】廿八日の貴族院本會議は午前十時廿二分開會 直ち に國務大臣の演說に對する質疑に入り、通告順により津村重舍君登壇

津村君 廣田外相は臨時議會でアリゾナ州問題に對し充分處置を取ると言明されたが尙邦人移民に對する暴擧がその後も續けられてゐる樣であるが、外務省は如何なる處置をとつたか ついで軍縮問題に言及 軍縮會議決裂後海軍當局は建艦競爭は起るかも知れぬと言ひ外務當局は起らぬと言つて居るが關係當局の見解が斯く異る事は國民に不安を抱かしめるものである兩大臣の所見を問ふ ついで 陸軍 の空軍が世界各國に比して劣勢であると指摘し「これに如何なる方策を樹てる考へであるか」と質し、轉じて民間飛行の發展に及んで世界各國と比較して民間飛行の發展が遲れて居るゝ遞信當局の考へ如何を聞ふとて民間航空の發達助長に對する床次遞相の答辯を求むと論じ列強の軍工業は米國政府も注視して居り好轉してゐる日支關係に就ては日本の東洋平和の使命に鑑み飛行機製造業が大部を占めてゐると指摘し我國に於るこれが指導機關の必要を力說、次で鐵工業、自動車工業指導助成の必要を說いて降壇、之に對し廣田外相登壇

廣田外相 アリゾナ問題は米國政府も注意して居り好轉して居る、日支關係に就ては 日本 の東洋平和の使命に鑑み眞意を諒解せしむるに努力し圓滿を缺く事なき樣期してゐる日本外交の眞髓は世界各國との密接なる關係を否定するものでなく、萬邦と親交を增す氣持ちで進む可きものと考へてゐる、特に英米との協和に就ては努力せねばならぬ、軍縮問題に就ては甘く話合をつけねばならぬ、協定成立を期す可きで決裂を豫期して之が準備をするなどゝいふ事は不可と思ふロシアに對して債權回收は露國は列國に債務を負つて居るので日本の債權だけ切り離して解決するは難しい、將來列國の債務辨償の時は日本は列國に比し不利な立場に立たぬ事に話がついて居る 外交 機構の擴充も必要だが將來の外交は經濟財政始め國民各方面とも連絡を保ち、文化經濟其他各方面の指導機關が必要である

次で大角海相答辯の爲登壇

大角海相 軍縮會議に就ては萬一不成立の場合にも建艦競爭が起らぬと言明した事は無い、軍縮會議を纏めるには最善の努力を拂つて居る、前途の見透しは何とも云へぬが決裂を豫想して彼是言ふ事は輕卒である我々は日本の主張は正しいと確信して居るから之が通らぬなどゝいふ事は考へて居ない、決裂を假想する事は避けねばならぬ不幸その場合に直面すれば大艦の建造を見るに至る、經費を計上して飽く迄國防の安固を保たねばならぬが今から假想する事は避けねばならぬ

林陸相 我國の防空設備が諸外國のそれに比して劣勢である事は甚だ遺憾である 仍て陸軍としては昭和十年度から十四年度迄に亘る防空豫算を計上してあるが之を以て充分かと云ふと決して滿足するものではない唯今日の場合はこの程度を以て將來の充實を圖りたいと思ふ、防空機構の統一に就ては目下折角硏究中である

床次遞相 民間航空事業發展策に就ては銳意力を致す心算であるが昭和十年度には種々の事情から充分の豫算を計上し得なかつた事は甚だ遺憾である

それより更に二、三質疑應答あつて岩田宙造博士の質問に入らず正午散會した

解散か非解散か
今週の豫算總會で決せん

【東京國通】休會明け議會も既に一週間、衆議院は近來にないダレ氣味である、爆彈動議の後始末は今議會の中心だけに

再開 直後政友代表の島田俊雄氏は期待を裏切り唯政友の爆彈動議提出の趣旨說明に終つたこれは一面に政友會の複雜な黨情を示してゐる臨時議會で解散風に當つて忽ち政府との妥協を希望した醜態依然黨內にあり、他方局面打開に政府と一戰せんとするのが鈴木總裁中心の主流幹部で、この强硬論の第一彈が山口義一氏の床次遞相への綱紀問題追及である この强硬派果して今後大勢を何處に引づつて行くか

遞相 への追擊續けば事實如何に拘らず遞相に深い痛傷を與へ國民に疑惑を投げるであらう、政友會が追加豫算を出した外綱紀問題で床次遞相を槍玉に上げ岡田內閣に迫らんとの作戰なるやも測り難い、爆彈動議の後始末如何床次遞相綱紀問題の發展性如何解散か非解散か、之等は懸つて今週の豫算總會と政府對政友の裏面工作

政友 の內部情勢が決る問題である

日ソ關係に對する 廣田外相の答辯
滿洲國側でも注目

廿五日の議會に於ける芦田代議士の日ソ關係に就ての質問に對する答辯に於て廣田外相が日ソ不可侵條約に關しては唯紙の上で相互に侵略せざる事を書いても兩國關係をよくする事は甚だ困難で、寧ろ兩國間に蟠る各種の問題を成可く速かに解決する事が先決問題である、惟ふにポーツマス條約の定むる樺太防備制限と同樣の觀念を滿ソ國境にも及ぼす樣に步み寄る事が最も重要の點と思考する、何れ北鐵交涉解決後此問題に努力しようと欲してゐると述べた事は各方面の注目を惹いてゐるが、特に滿洲國側としては右は將來の日滿ソ關係調整の進路をサゼストするものとして注目してゐる

日滿郵便條約
事務的折衝を終る

日滿郵便條約の締結については數次に亘つて日本側と交通部との折衝あり既に全面的決定を見たので藤原郵務司長は二十四日飛行機で東上し最後問題たる條約調印期日場所等の打合せを行つて居る筈であるが當地に於ける關東遞信局との條約調印後に於ける滿洲國郵局並びに日本側郵便局の業務の劃然たる區分等に關する實施方法その他事務的部分的問題については二十五、六の兩日に亘つて中村關東遞信局長、大久保管理課長が大体交通部との打合せを終つたので日滿郵便條約締結は唯條約調印を待つばかりとなつた

民政黨廿八日 最高幹部會開催

【東京國通】政友會としては今後議會に於ては爆彈動議の後始末をつけることに全力を注ぐ方針に決してゐるが政友會は勿論政府、民政共に右解決希望が濃厚であるから民政黨では政友會及び政府の態度方針を確めた上二十八日中に町田總裁を中心に最高幹部會を開き本問題に對する黨の根本方針を決定する事となつた

奉迎準備

上 善隣滿洲國皇帝陛下の御訪問をお待ち申上げる新裝の大阪武庫離宮
中 京都御宿所 都ホテル御寢室
下 同 ホテル四階ヴエランダ

脫退效力發生
日本の對聯盟關係

【東京國通】日本政府では三月廿七日聯盟脫退後も協力關係を繼續するが、平和事業中保險委員會、財政委員會、經濟委員會、學藝協力委員會や阿片中央委員會等の小委員會には日本側よりも個人資格で參加してゐる委員を通じて協力關係を持續する、阿片諮問青少年保護委員會には政府代表として横山正幸氏が參加してゐるが、脫退後には聯盟よりの招請なくば參加し得ぬ尙委任統治委員會や國際司法裁判所、一般軍縮會議等は特殊の國際條約に依るもので脫退の效力發生と無關係に效力關係持續の方針である

蔣、汪日本武官招請
對日方針の轉向を語る

【南京國通】蔣介石氏は去る廿日入京以來汪、[illegible]兩氏以下要人と會し重要協議を遂げつゝあつたが、會議の採用題目たる支那の對日態度確立に就ては支那農村の疲弊、財界の行詰り、國家財政の窮乏、共產軍四川集結等の困難な四圍の情勢は黨部並に政府が抗日的策謀を許さず茲に至つてはじめて中國將來の存立の爲には日支提携以外に途なき事を悟りたるものゝ如く、且時恰も廣田外相が議會に於て行つた對支方針演說に闡明したる日本の强力にして積極的なる和平外交方針が陸海軍並に一般國民の熱誠なる支持と歐米列强の好意ある期待を受けつゝあるを見て茲に或種の新たなる對日對策を決定し之が諒解を得る爲鈴木武官、有吉公使を招請することゝなつた、これが爲同武官、公使は廿八、九日相前後して入京することゝなつた蔣、汪、黃氏等が如何なる對策を決定せるや豫測出來ぬが右の情勢下に行はれる會見の結果は日支關係の將來に極めて大なる展開を齎すことは明かで、延いては東洋及び世界全局に少からざる關係を持つことゝなるので同會見は當地內外人注視の的となつてゐる

人事往來

▲下村觀吉氏(本社營業局長)二十八日午後八時發にて大連へ

話題

國都建設の犧牲となつて吾等の西公園が次第に細りゆくのを見るのは、心ある市民に取つては堪えられない一大痛事であつた▼尤も現在までその犧牲となつたのは中央通以東の極小部分で、總面積約十萬坪の西公園全體から見て、その實たいしたものではなかつたが▼來年度の新計畫によると西五條通から白菊町南側の窪地一帶が今度新らしく公園區域に入るわけで、西公園を唯一のオアシスとする市民に取つての大きな喜びである▼殊に吾人の最も期待するものは子供本位の施設によつて現在の西公園と變つた大きなスペツシヤリチーをもつた新公園の出現だ▼新京に來て何が最も惠まれないかといへば兒童に對する娛樂と體育の施設であり、この點愛兒をもつ親達に取つての大きな惱みでなくてはならない▼この際當局の思ひ切つた施設によつてこの問題が幾分でも解消されんことを希望するとゝもに當局者に對し更に一段の考慮と努力を促したい

英國産業聯盟 日滿視察團報告書（六）

滿洲國

經濟狀態

滿洲國は面積四十六萬平方哩を超へ佛、獨、瑞西、墺太利を合したるものより大なり

人口 は三千萬人と算せられ內二千八百萬人は漢人とす土地肥沃なるが殊に南部を以て然りとす人口の七割乃至八割五分は農業に從事するものと見積り居られ優秀なる農業國として滿洲國の將來は刮目すべきもの有り物產は農業に於ては大豆高粱、粟、棉花、煙草等なるが北部地方に於ては小麥及ひ牛、羊等牧畜を含む又有用なる材木の產出するあり這は將來特に日本の人絹工業にとりて重要性を有するものなるべし鑛產はあるも廣大なる國土の測量は未だ不完全なるを以て實際如何なる程度に鑛產が豐富なる資源なるやは不明なり現に採掘されつつあるものは鞍山及之を圍繞する地方の鐵鑛にして這は質低けれど埋藏量大なり石炭と油母頁岩とは特に撫順にあるが該地には世界有數の露天掘有り、又金（主として砂金）は諸中心地方に產出せらる、只滿洲國の受くる

一大 不利はその繁榮上從來一特產物即ち大豆及大豆製品の輸出に餘りにも過度に依存したることとなり大豆市價の世界的低落と或る外國に於ける大豆の購買中止とは著しく貿易の平衡を破り殊に開發事業の急激なる伸展に伴ひ異常なる多量物資の輸入を必要とするに至りて其の傾向愈々甚し實に千九百三十二年に至る迄滿洲貿易が出超となりたる一つの理由は長期に亘り多數民衆が普通生活上の慰安と便益に對する總ての現代的要求品を缺きたることとなり

一九三二年迄の滿洲國貿易は出超を示したるが三三年に至つては九千一百萬元の入超を見三四年には最初の八箇月間の通算に於て入超約七千四百萬元と註されたり

現在進捗しつつある開發事業を繼續する事は當局の既に聲明したる政策なるを以て此の貿易尻の問題は相當長期間に亘る一つの難問題たるに似たり此の事實は滿洲國が過去に於て後進國的地位にありたること及現今又多量基本的要求品を緊急必要とする事情にあるに鑑み容易に理解し得べし

勿論 此の難問題は農產物價格の世界的上騰により解決せられんも滿洲國政府は目下之に期待しらず政府は國內生產を多面化するの必要を信じ既に此の目的に達すべき手段を講じつつあり而して南滿に於ける棉花、煙草の栽培北滿に於ける小麥及畜產殊に牧羊等の開發に多大の期待を懸け居るが如し然れども之等の試驗計劃か正當なる經濟上の平衡を恢復する上に於て充分成功するや否やを許するは聊か早計なるやに思料せらる、上述に於ては吾々は滿洲國の農產に就き同國の立場により之を檢討したるが同問題は日本に取りても又重大性を有するものなり經濟問題の關する限り日本は滿洲國の發展を二つの角度より見るものなり第一は日本は自國に產せざる原料を多量滿洲國より供給せらるるの時機を待望しつつあり、日本としては通貨價値が現在日本の通貨價値と略々同等にして更に又將來は一層日本の爲替相場の足取りに追從せんとする關係にある滿洲國より

供給 を受くるの利益は明瞭なり第二には軍事、警察費及開發事業の爲めに滿洲國に對し資財を注ぎ入れたる日本としては自國產業製品の當然にして且つ大なる販路としての滿洲國に期待を持つものなり

滿洲國に於ける近代的發展

滿洲國を近代的國家に轉化せしめつつある開發狀態を敍述する前に南滿洲鐵道が滿洲開發事業上演じたる役割の重要性を認識することは必要なり故に吾々は先づ同會社に關し若干言及し以て本附錄本節の說明を始めんとす（續く）

幼稚な抗日意識から大局的な觀點へ

北鐵買收の支那に與へた影響

北鐵買收交涉成立の報は支那側に非常な衝動を與へてゐるが、北平晨報の如き「東支鐵道交涉の一大教訓」と題し左の如く論じて居り、支那輿論が漸次幼稚な抗日意識から冷靜な大局的觀點に歸りつゝある傾向を如實に示してゐる

ソ聯をして北鐵賣却の不信行動に出でしめたのは露支復交後の支那の對露外交が無能であつた爲めである、ソ聯の北鐵賣却はソ聯が北滿を拋棄し勢力を新疆に用ひんとする用意に出でたるもので、やがて他の列强も之に倣ひ日本と共謀して利益の分前に與からんとすべく、邊境問題は益々重大となつて來た、一九三五、六年の世界の危機は結局支那獨りこれを背負ひ込む事となるであらう、國際聯盟の如きは何等支那を救ふに足らず支那は自力を以て國力の充實を計る外はない

成立の意義

北鐵讓渡交涉は昭和八年六月第一回正式交涉開始以來一年七ケ月を以て双方の意見完全一致し、今はたゞ協定成立を見るばかりとなつたが、右は單なる鐵道賣買交涉ではなく實に將來の日滿ソ三國の關係を調整し、東亞政局安定の一礎石を確立したるものであり換言すればソ聯はピーター大帝以來帝制ロシアの極東侵略政策の遺物を淸算し日本帝國が十億の血肉をしぼつたロシア排擊の聖戰日露戰役の終局の目的を達成したものとして歷史的事件である、此際交涉成立の政治經濟乃至國防上に於る意義の正當な評價如何は吾人の最も大切な事である、左にその意義を考察して見やう

一、經濟的意義

北鐵の經濟的價値は鐵道代價に對するソ滿主張の間隔によつても明瞭であるが一億四千萬圓と云ふ價格も適當な妥協と思考し得られる滿洲國成立後の北鐵はソ聯の所有下にあつた時より莫大な意義を發揮する、南滿は滿鐵によつて開發された今日開發の中心は北鐵中心主義でなければならぬ、北鐵は實にこの中樞機關である而も北鐵は從來それに脅威を與へた四洮、洮昂、克齊賓北・拉賓線とは「互ひに培養線」となり滿洲國は此處に始めて周到且統制ある鐵道政策を斷行し得る事となり加ふるにその附屬林區鑛區、文化施設は價値を倍加し之等事業を繼承する邦人滿洲人の必要を考へるとき偉大なる經濟的包容力がある、要するに北鐵は南北滿洲の障壁を切つて落し北鐵開發に一紀元を劃しソ聯も代償一億四千萬圓を國內產業に流用し又帝制時代の遺物を有利に淸算したものである

一、國防的意義

滿洲國の東北を橫斷する北滿鐵道は商業機關であるが事實上は一種の治外法權地帶を形成してゐた爲め、ソ聯從業員は此の別世界を利用して諜報任務を遂行してゐた

滿洲國の獨立を日本の侵略の政策となすソ聯はこの色眼鏡から臆測を逞しうし北鐵關係の電信、電話等の交通通信機關による日滿側の行動は最大洩らさずソ聯に入手された、この外國境の不確定に乘じて越境し匪賊を煽動、共產主義宣傳、反滿抗日工作、飛行機の越境偵察等起り遂に不正從業員の檢擧となり日滿ソ關係は緊張し遂には我が軍用列車顚覆　怪文書事件となつて極東風雲は急を告げた事もある、買收成立すればソ聯の退去にバチルスは淸掃され匪賊の蠢動を抑へ治安は自然恢復し紛爭の原因は除去され又一朝有事の際は容易に我軍の行動が視察出來るやうになる、日滿兩國は國防上に大なるプラスを獲得した事になる

一、外交的意義

北鐵讓渡交涉成立は日ソ間の暗雲を拂つたことであり延いて日滿ソ三國の外交的勝利である、即ち

（一）先づこの政治的效果は滿洲國の確立である、換言すれば事實上の滿洲國承認を闡明したものと見られる、而して滿洲國は國內經濟開發の動脈である鐵道を統制して經濟的又國防的獨立を確保したことである

（一）ソ聯の外交は必ずしも反日滿政策でなく各種懸案を北鐵同樣平和的に解決せんとする肚である證左である

（一）日滿兩國はその威信を昂め滿洲國不承認主義の國際ボイコツトに實際上の痛棒を與へた

（一）從來日ソ滿三國に流れてゐた相互の疑惑を或る程度まで解消しソ聯は日滿兩國に對する認識を深め日滿はソ聯の外交方針に理解を持つような期待を抱かしめること

（一）日本の對外關係、殊にソ聯との確執によつて日本の地位の不安定を望んでゐた支那は協定成立に依つて日本の地位の益々鞏固になつた事を認識し以夷制夷的對日外交眼を修正するの已むなきに至り日本の願るべきを知り日支親善を翼求する一助ともならう

讀者の聲

◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

地獄におちるな

第三者より

滿洲國官吏消費組合問題に對し軍部は出先國において徒らに官吏と商人が反目し抗爭ずることは面白くないからこの際兩者は大所高所よりみて圓滿にこの問題を解決すべきであるとしてゐる、今度の議論はかなり枝葉末節に走つてゐるの恨みがないでもない、自分はこの際官吏も商人も次の點をよく頭において考へてもらひたいと思ふのである即ち滿洲國官吏も滿鐵社員も親子代々が世襲的に官吏なり滿鐵社員になるにきまつたものでもなく又現官吏のうちにも今後よき機會があれば滿洲の地で一仕事しやうとしてゐるものも多數ある、このことを考へたなれば目前の小利に拘泥せず今後の自分のため子孫のために住みよい樂土をつくつてをく必要があると思ふ、佛語にいふ極樂に行くのも地獄におちるのもその未來は今自分の手でつくらんとしてゐるのである、これがひいては我が移民政策にも合致するわけでこの點をお互ひがよく考へたなれば問題は自然解決するものと思はれる

松平大使の歸朝で外務大異動か

後任駐英大使に重光、吉田兩氏最も有力視さる

【東京國通】海軍豫備會商の急なる再開は不可能の情態に在るので廣田外相は歸朝の內意を申出でゝ居た松平駐英大使に英國皇帝の御即位廿五年記念祝典に列席した後歸朝させる事に內定したが、松平大使は勇退の希望を持つて居るので右希望を容れて駐英大使の更迭を行ひ、右に伴ふ大異動を行ふものと觀られて居る而して松平大使の後任には重光次官、吉田茂氏等が有力視されて居り、若し重光次官が赴任する場合は堀內アメリカ局長が次官に陞任し其後任にニユーヨーク總領事の澤田廉三氏が榮轉するものと觀られる、尚有吉公使の待命期間は七月で滿了するので右期間に同氏の勇退も考慮されて居り其後任にはベルギー大使有田八郎氏の轉任が有力視され有田大使の後任には來栖通商局長の榮轉說が有力で來栖局長の後任にはソ聯大使館參事官酒匂氏が榮轉するものと觀られて居る

清朝宮廷及政治諸制度考察

監察院　吉井幸男　述

我が滿洲國の監察院は前淸朝の都察院に模して設けられたる制度なるが余は今回淸朝都察院の制度中何か我が滿洲國監察院の參考になるもの無きやと公務の餘暇を藉りて研究を始めたるが其の途中に於て都察院の制度而已にては都察院が設けられたる眞の精神を知る能はず即ち何故に斯かる制度を必要としたるか其等周圍の事情をも考察せざれば此の都察院が設けられたる眞の精神を知る能はずと感じ之の都察院の研究は後廻しとし先づ淸朝宮廷の事情及び政界等の諸事情より研究を行ふ事とせり

抑々我が滿洲國と淸朝とは裏面に或る一脈のツナガリを有する事又少數の滿洲民族が多數の漢民族と混はり若心慘憺以て國家を經營し行きたる事等が、滿洲國に於ける我等の現狀と一脈の相類似するもの有り我等日本人に取り大いに參考となり殊に近き將來我が滿洲國に憲法發布せられ、永久に滿洲國の國體が定まる可き時に於て、我等が淸朝の諸制度等を知り置くは最も必要の事と認む

今回新京日日新聞社の懇請に依り、余の之の研究を廣く世に公開し得る機會を得たる事は余の最も幸とする處である但本研究の參考書としては欽定台規（淸朝都察院編）欽定歷代職官表（皇子、講筵官文淵閣、翰林院等多數の合編）淸國行政法（臨時台灣舊慣調査會編）其他日滿文諸書籍多數

概說

淸朝は「漢民族を主體として成る複雜且つ廣大なる國家を如何にして永久に確保し行くか」と云ふ事に付て非常なる苦心を拂ひ、故に其の制度は右精神に副ふ可く組織せられ殊に都察院の如きは、我が滿洲國の監察院の如く、只だ單に官吏の非違のみを糺彈して足れりとするが如きものに非らず、實に淸朝の右精神の爲め、動く可く設置せられたるものなり

又淸朝は、何故宰相（總理大臣）を置かざるかに付て見るに、「爲人君者、深居高處、自修其德　惟以天下之活亂付之宰相、惟以天下之活亂付之宰相　已不過問、幸而所用若韓范、猶不免有上殿之相爭、設不幸、所用王呂、天下豈有不亂者、此不可也、且使爲宰相者、居以天下之活亂爲已任、而目無其君、此大不可也」とあり即ち總理大臣の如きものを設けむか、天下死活の權を掌握せらるを以て、何時天下を强奪せらるやも知れずと云ふ慮れあるに依る

○　○

又中央官衙と地方官衙の關係に付て見るに、立憲政治國家に於けるが如く、中央官衙は、地方官衙に對し、指揮監督權と云ふが如きものを有せず、中央官衙は皇帝を通して間接的に地方を監督し、又其の擔任事項に關し、皇帝の諮問に答ふと云ふ位に過ぎず、故に其の關係事項に於て、地方に惡事或は欠陷等あるを發見せる時は、上奏に依り皇帝に監督權の發動を喚起し、若し勅令あらば、其の勅令を奉じて、其の勅命の事項に限り監督すると云ふに過ぎず、然而一方行政長官たる總督（省長より地位高し）巡撫（省長）は、皇帝より示されたる方針に基き、所屬を指揮し監督するの權限を附與せられあり、中央人は對等の地位に在りて斷而指揮命令等を受けず、即ち今日の地方分權の如き形體を具備しおれり

茲に於て皇帝は一國家の中樞を爲すを以て、政治運用の圓滿を期す可く、日本の樞密院にも似たる諮詢機關を設けたり、此れ政務處、軍機處の二衙門なり

斯の如く、行政機關を組織する所以のものは、前言の如く若し中央に行政權を集中し、宰相に一任せんか、國家行政の運用には便利多からんも、何時陰謀にて統治權を奪ひ去らるるやも知れずとの慮あるに依る

○　○

己に斯の如く、今日に於ける普通國家組織とは異る處あり

從て各官衙の內部組織も亦特異性を有し、即ち管理事務大臣と稱す長官を置き、一切を任じある官衙と、一種の委員制にも似たる組織を有する官衙との二種あり、然し管理事務大臣を設けある官衙と雖も、實は其の大臣は一種の合議制の議長位の資格を有すに過ぎす、即ち其れは大臣を補佐する尙書、侍郎（何れも官名）たる者は、必しも職務上該大臣の指揮命令を受くるの必要なく、意見を異にする場合は、堂々と皇帝に對し、直接反對表示の上奏を爲し得るの特權を、附與しあればなり

又管理事務大臣の設けなき官衙に於ては、滿人の各尚書、侍郎を以て、合議制に組織せらる、然し其の合議制の結果に對し、侍郎が意見を異にする場合は、服從するの必要なく皇帝に對し、直接反對表示の上奏を爲す事を得る特權を附與しあり（續く）

滿洲國辭令

任阿魯科爾沁旗屬官敍委任二等　小手川勝彥
阿魯科爾沁旗屬官　小手川勝彥
兼任興安總署屬官敍委任二等
康德元年十一月一日
首都警察廳警佐　平野眞
轉任科爾沁右翼中旗屬官敍委任二等
康德元年十二月二十二日
熱河省公署屬官　鷗地家久
陞敍委任一等　小野直治
任航政局屬官敍委任二等　熱河省公署屬官　高橋淸
給六級俸　熱河省公署屬官　桑本保馬
給七級俸　熱河省公署屬官　星野八郎
給月俸七十五圓　熱河省公署屬官　鷗地家久
給四級俸　熱河省公署屬官　廣瀨涉
給六級俸　熱河省公署屬官　嘉瀨浩志
給五級俸　熱河省公署屬官　福士淸
給七級俸　熱河省公署屬官　松田堅太郎
給五級俸　熱河省公署屬官　金山勝
給七級俸　熱河省公署屬官　櫻井松之助
給五級俸
任森林事務所屬官敍委任三等　高木知忠
任森林事務所屬官敍委任三等　黑龍江省公署屬官　柳澤藤二郎
給六級俸　黑龍江省公署屬官　滿井萬吉
給五級俸　黑龍江省公署屬官　松尾生雄
給八級俸　黑龍江省公署屬官　藤原萬年
給六級俸　黑龍江省公署屬官　山本金助
給九級俸　黑龍江省公署屬官　小宮鶴男
同　正橋治七郎
給九級俸（各通）　黑龍江省公署屬官　玉井潤一
給五級俸　黑龍江省公署屬官　隈田大六
給八級俸　黑龍江省公署屬官　森博
給六級俸　黑龍江省公署屬官　兒玉史郎
同（各通）　余越四郎三郎

北滿

涙ぐましい靖安軍の活躍

柴田參謀處員の談

第四軍管區司令官于上將、白少將は、國境地區警備の隷下各團（特に靖安軍）及び游動警察隊慰問のため去る九日ハルビンを出發して東寧、寧安密山、虎林方面を慰問巡視して廿四日無事歸任した、柴田參謀處員に一行の動靜を聽く

×××

于司令官、白閣下は二週間に亘り國境警備隊の慰問をされました、滿蘇國境線の警備に匪賊討伐に、酷寒を冒して、物資の缺乏に耐へながら、寧日なき靖安軍の勞苦は筆舌も及びません

目下、靖安軍は東寧を中心として密山、虎林、寧安一帶に分散綫形をとつて活動してゐます東寧の如きは河幅十米突位の小流を挾んで蘇領と相對し、滿領から蘇聯兵の活動が手に執るやうにわかり、いつも蘇聯側との小競合が演ぜられてゐるこれらの小事件は今年に入つてから特に目立つて來た現象で取締には手を燒いてゐる仕末です匪賊討伐情況は靖安軍及び游動警察隊の努力により、大いに治安革新の見るべきものがあります今年に入つてからも、小綏芬河を中心に十五回、老黑山を中心に十五回、淸溝子を中心に十回の討伐を敢行し、附近匪賊に潰滅的打擊を與へます、右により東寧などは夜間も各店とも商賣をしてゐます

寧安には日滿兩軍が駐屯してゐますので匪害の心配は全然ありません、東京城以西及び以東にゐた匪群は日滿軍の討伐に追ひまくられて白山山脈の山中に逃げこんでゐますが、百名以下の小部隊で、食糧難や被服難に陷つてゐて窮乏のどん底にゐる彼等が、擊滅されて治安の恢復するのは遠い將來のことではありません、次いで密山、虎林方面に廻りましたが滿蘇國境線の接續する處ではありますし、各部隊とも非常の緊張を示してゐます

興凱湖は將來、必ず國境線確定の際問題になると思ひます、現在では、蘇聯側が、だん／＼滿洲國領土の方にせり出して來てゐますので、滿蘇國境線確定のため早急に委員會を設ける必要を認めます、次に、私はハルビン市民に訴へたいのですが、國境方面に配屬されてゐる各部隊が如何に困苦缺乏に耐へてその任務を遂行してゐるかといふことです、各部隊は討伐に出て夜營する場合は、凍て付いた泥土にゴロ寢をし、食事も粟食に、麥粉の團子を食つてゐますが、之が唯一の御馳走なのです、慰安とては何一つなく各部隊に蓄音器一つ備へ附けてない有樣です、物價が非常に高いので、煙草なども吸ひかねてゐる仕末、斯る狀態のもとに、日夜奮鬪してゐる各部隊にハルビン市民は何とか慰問の方法を講じていただきたい、國境方面の治安工作に精勵するわれ等の滿洲國軍に慰安の方策を講ぜよ、私は斯く叫びたい

北鐵接收後の路警は總局へ

從業者に犧牲者なし

【ハルビン支局】北滿鐵路の警察行政の總元締をなしてゐる北滿鐵路々警處は北滿接收と共に何處にゆくか?、當然路警處そのものは廢止の運命にあるが、之は勿論路警處員二千三百人の生活問題を惹起することとなる、右人員中滿人二千名白系露人三百名の割合であるが、路警處の組織制度の解消と共に、彼等は全部馘首されるのではないかといふ危惧の念を抱き、よると觸はると、この問題で持切つてゐた感がある、路警處そのものの存否問題は北鐵買收交渉當時からの懸案で、滿洲國交通部としても研究議題であつたものであるが、最近接收調印期も切迫したので眞劍にこの問題に付いて研究對策の歩をすゝめてゐる、その結果、北鐵が滿洲國に接收された場合、路警處そのものの制度は一旦解消されるが、引續き鐵道警察を行はしむる大方針を決定し、路警處員は全部鐵路總局に合併投合することとなつた

されば一人の馘首者も出さずに總局に移管されることとなり、一部の危惧も解消することとなり路員全般に朗かな空氣が流れてゐる

右の決定を見たのも、北鐵接收そのものによつて滿人從業員に一人の犧牲者も出さないといふ交通部の主旨に出たものである

哈爾賓協和會 第一次地方聯合協議會

【ハルビン國通】五日間に亘るハルビン協和會第一次地方聯合協議會は廿六日を以て終了したが各代表熱心な討議の結果、豫期以上の好成績を收めたが本會議に提出された議案四十三件を通じ代表の説明を見るに農村救濟を焦眉の急とし政府の適切且つ根本的な救濟實施を希望してゐる、例へば春耕借款に關しては

一、貸附付をもつと増加して貰ひたい、現在は要求額の百分の一にも足らずそれも一部階級の獨占となつてゐる

一、受益者の範圍を擴張して出來るだけ多數に均霑せられたい春耕借款の貸金返濟には三ヶ年乃至四ヶ年の年賦償還の方法を講ぜられたい

現在の小作人自作農は租税の納入も不可能なほど窮乏してゐる有樣で農村興廢の現狀を如實に政府機關に知らしめたことは有意義だとされて殊に各地方代表が今回の會議に平素抱懷せる希望を忌憚なく披瀝したことは最大收穫とされてゐる

蒙古民族

―共和國の現勢―（一）

一、蒙古民族共和國の歩み來れる道

蒙古民族共和國は一九二四年七月十三日創建され同年十一月左の如き十四ヶ條の憲法を發して建國宣言を聲明した

（一）蒙古民族共和國は完全なる獨立國にして犯す可からず
（二）「ブルジョアジー」並僧侶者撲滅の闘爭を開始す
（三）全資材は民族の所有に歸す
（四）國際條約を廢棄す
（五）連帶責任を廢棄す
（六）國家は經濟政策並國外貿易を掌握す
（七）正規蒙古赤軍を創設す
（八）宗教を廢止す
（九）印刷事業を國營とす
（十）人民の集會並儀禮を直轄援助す
（十一）教育の無料國營を開始す
（十二）民族、宗教、性の區別なく國民皆權なり
（十三）爵位稱號を廢止す
（十四）對外政策として全世界の資本主表を打倒し被壓迫少數民族に係る根本問題の解決に協力す

×××

一九二五年貨幣制度を改革し銀弗と同價の「トークリク」貨を作る

一九二六年「タヌ、トゥヲイ」共和國（「アルタイ」南方所在…蒙古赤色共和國…人口一萬）と相互の承認を交換し親交條約を締結す

一九二七年蘇聯との親交關係を絶たんとする「ダンバ、ドルヂ」「ジャ、ダンバ」等の左翼運動に依り該右翼運動は清算せらる

一九二九年蘇支の北鐵紛爭に依り共和國領土の危險を生じ防衛手段を講ず之に依つて支那國との交易完全に斷絶す

一九三〇年集團農場組織令公布せられ又富裕階級は民族革命の敵たることを宣言す無產階級の七〇%中產階級の五〇%總戸數十六萬五千戸は集團農場に統一せらる

一九三二年富裕階級は民族政府に對して武裝反抗を開始したるも蘇聯の援助に依りて内防處軍に鎭壓せらる白系並帝國主義諸國の印刷物は蒙古共和國が蘇聯に依りて創造せられたるものなりとの報道をなしあるは誣くも甚しきものなるが同時に蒙古共和國の建國に蘇聯が重大なる影響を及ぼし其の存在發展は蘇聯に負ふ處少からざるは亦之を否むべからず

一九三三年内防處の諸機關は東區、ヘンテイ區、中央區等に右傾的反革命秘密機關を作り封建階級の殘黨に支援せられある事實發覺す

二、共和國政府現閣僚

（一）總理大臣　外務大臣　ゲンドン
（二）執行委員會議長　アモール
（三）軍務大臣、總司令官　デミッド
（四）大藏大臣　ドブチン
（五）農牧大臣　チョイバルサン
（六）執行委員會書記　エリドイブ、オチール
（七）同　ルブサンシラブ
（八）内防處長　ナムサライ
（九）商工交通大臣　メンデ
（十）司法大臣　イドンドイブ
（十一）教育保健大臣　ゴンチソン

三、蒙古赤軍の歴史

蒙古赤軍創立の歴史は共和國建設の三年前即ち一九二一年七月十一日に淵源す、當時の蒙古赤軍は義勇部隊より成れるものにして蘇聯赤軍の「パルチザン」指導下に支那軍隊及「ウンゲルン」軍と戰鬪した、支那は一九一九年以來蒙古を占領して其の自治權を奪ひ一九二一年蒙古は更に支那政權の外に「バロン、ウンゲルン」の權力下に屈服するを餘儀なくせられたものである蘇聯赤軍は當時「トロイツコサフスク」（キャフタ）に位置し同地より義古義勇軍部隊の指導を行ひ凡有種類の支援を惜まず蒙古軍に於て支那軍に支へ得ざる時は自己の部隊を派して救援せしめた、斯くして蒙古赤軍は蘇聯の援助下に一九二一年祖國を夷敵の毒手より救出したものである

一九三〇年蒙古赤軍は「ウランコム」の暴動を鎭壓した

一九三二年革命政府の顚覆を企圖する暴動勃發「コソゴリスキー」「アルハンガイスキー」「ザブヒンスキー」「アルタイスキー」「ウブルハンガイスキー」の各區に及び猖獗を極む、蒙古赤軍は内防處軍及蘇聯軍と共同之を鎭壓した

現在の蒙古軍は現代科學に則り空軍化學兵器部隊以下の各兵種を備へ殊に最近に至りては各部隊に「スナイペル」（遠距離射擊用光學器具の整備を有する狙擊兵）を附設せらるるに至る

一九三四年三月國會に於て首相「ゲンドン」は某國の蒙古攻擊準備を報告し國防の緊急を論じ之に依つて全國軍に祖國防衛の檄を飛し國防手段の第一歩として革命軍事委員會を廢止し陸軍大臣を國軍總司令官に任じ機構の一体統一を實現した

家庭

恐ろしい精神病 嫁入前後に起り易い

醫學博士 三宅鑛一氏談

精神病は必ずしも其血統ある家系から出るものと限つて居るものではありません、かへつて今日では精神の過勞、大酒

梅毒性 の病氣などから起ることが多いのです、そして若い時花柳病に罹つた人や遊び歩いた樣な人々は四十歳前後になつて精神病になることがありますから、縁組などをする時には單に血統を調査するばかりでなく、其人の素行調べをすることが大切です、精神病者の家系でも健全な家系と縁組をして行けば其血液が純潔になつて行きますし、また系統をひいた家系でも其中の一人の家族が精神病者になると其他の家族には現はれないといふ説もある樣なわけで、精神病の家系を平均して見ると必ず發病するものと限つては居りません、從つて

祖先に 精神病者があるからといつて、悲觀するには當らないと共に排斥するにも及びません次に精神病はどんなふうに家族に遺傳して行くかといふと大体三つに區別することができます、第一は一家こぞつて變態の人格を持つてゐる場合で第二はお祖父さんから孫といふ樣に斷續的に現れるもので、第三は母がヒステリーとか父が變人とかいふ樣に潛伏して居るものです、この場合には精神病が潛伏して居るのでありますから、其子供の代になつて發病することがあります、そして精神病は大抵嫁入前後や大學へ入學する前後、卽ち二十歳前後から廿四、五歳前後に出るものがありますが、精神病者の子供は其親が發病した年齡に達しても尚發病することがなかつたら、特殊の事情がない限りもう大丈夫です、それから婦人は縁組や

姙娠な どによつても發病することがあります、其外神經過敏の子供や、おとなしいが怒ると常態を失するといふ樣な人は精神病者になり易い素質を持つて居る人でありますから、平生注意が肝心です、

赤ちゃんの歯 初めが肝心！

ライオン歯磨口腔衛生部 日大齒科醫學士 佐藤昌朝

昭和十年の新春を迎へ先づ以て皆樣の御健康をお祝ひ申上げます、本年は申す迄もなく所謂非常時で國民の總べてが堅禪一番を要する時であると思ひます

この 非常時を突破するには何をおいても國民全体が先づ以て健康でなければならないといふことを痛切に感じるのであります、俗にもいふ通り齒は節といつて齒の强健如何に依つてその人の健康が左右されるといふ位ひです、近時口腔衛生の知識が段々普及されて齒の衛生については相當理解を持たれて來たやうでありますが乳幼兒の齒科衛生といふことについてはまだ一般の御家庭でも余り關心を持つて居られないやうですがこれはこの非常時を突破し將來の日本を背負ふ次代の國民を完全に育てる上からも誠に遺憾な事でありますから少しくこの乳幼兒の齒科衛生について述べ皆樣の御參考に供して見たいと思ふのであります

赤ちやんに齒の生えるのは生後六ケ月より九ケ月頃が一番多いのであります、生える二、三日又は一週間くらゐ前から幾分不機嫌となり、大層涎が多くなります、そして指や物を口に入れて嚙みたがります、そして原因不明の熱を出しますがこれは齒が生えると自然に治ります、生える時は齒齦が高くなり、齒齦を透して齒の頭のところが蒼白くなつて指で壓しますと硬く感じます

普通 下顎の中切齒二本が一番早く生えて來ます、なほ齒の生えるところは痒いので、指を入れたりして、傷をこしらへ、口内炎を起すことがありますから注意しなければなりません

どうして齒並び が惡くなるか よく見受けるところですが子供の前齒が上下共に扇子を開いたやうに末ひろがりに並んで、齒と齒の間が隙間だらけなのがあります、こんな風になつたのは、乳齒が永久齒に生え代る頃、あまり早くに前齒を拔き過ぎたからなのです、少し搖らいだからといつてあまり早く家庭でなど拔きますと、後から生える永久齒の生え方がこんな風に不正になつてしまふのです、乳齒に齲齒さへなかつたら、根元がブラブラになるまでは、拔かずに置く方がよいのです、拔かずにおいても齒を磨くときか、或は食事のときなどに自然にポロリと拔け落ちるもので、その方が永久齒の生え方が綺麗に正しくなるものです若し乳齒に齲齒があつたら、生え代りの時期には一應専門醫に御相談なさるのがよいのです、そうしますと適當に拔いたり齒列も治すことが出來ます

六歳臼歯に 御注意のこと

六歳臼齒は六才頃に生える大きな齒で、大人の齒の永久齒の中で一番早く出て來るものでこれを一名第一大臼齒と申します、この六才臼齒は、乳齒のうしろ（奧へ）上下左右一本づゝ

都合 四本生える齒です、なぜ六才臼齒が特別に注意すべきかといひますと、これはつまり其の次ぎ次ぎに生えて來る永久齒の道案内をする樣な齒であるから、つまり齒列の正、不正もこの齒の正、不正によつて左右せられるのであります、若し曲つてゐるとか、傾いてゐるとか、隙間があるとかしたなら早く專門醫に見せ、矯正して貰ふことがお子樣の保健上にも美容上にも大切です然も、この齒の生える頃は、子供の口の中の最も不潔な時期で齲齒にかゝり易いのです申すまでもなく、これは永久齒ですから、なんとしても齲齒にしないやうに用心しなくてはなりませんそれには朝晩寢る前に齒を磨かせることが第一に必要ですが、齒磨劑としては粉、煉、潤製何れなりとも、赤ちやんの好きなものを使へばよろしいが

粉は 粉末の微細なものが良品の證據になります、それから齒刷子は骨製の柄で、消毒の完全な五號形といふのがよいやうです、赤ん坊齒磨などで食後含嗽の習慣をつけ、充分に咀嚼させるやうにいたします

どんな食物が 歯によいか

また齒牙の成分であるカルシウムを補給するために、目刺し、ごまめなどをこんがり燒いて骨まで食べさせます

青い 野菜などに多く含まれてゐるビタミンのCと共に、このカルシウムが子供の體に補給されると子供の齒は强固に造られるのであります、それ故新鮮な野菜、果實などをも併せて攝らせることを忘れてはなりません

晴れの場合はお化粧を濃く

細心の注意が肝要

晴れの 場合は多少年をとつた人でも、お化粧は濃くつけるが、まして若い人は濃化粧をするに限る、この場合の濃化粧に就いて特に注意して置き度いのは

襟、頸に 必ず紅を引いてから白粉を塗る事、それは牛襟に白を用ふるから大底色の白い人でも、襟だけは薄黑く見える故下地に紅を用ひると薄黑さは明るい白さとなるので、襟の白粉は丁寧に且つ稍白いやうにつける用意を忘れない事である、白粉は最初から濃い白粉をつけることは仕上げを美しくさせぬもの故初めは薄いものから段々と濃く塗り上げて行くことである寢化粧はかうした場合の前夜に利用することが最も妙で且つ得策である、脂肪の多い

性分の 人は、二三日前からクリームでマッサーヂをして置くがよく、荒れ性の人も亦同樣クリームをつけてマッサーヂして皮膚のがさつきを沈めて置くことが大切である、手足 ことに手の方は顏と同樣お化粧しなくてはならぬ濃化粧のお化粧直しをするには粉白粉の方を用意して、刷毛を用ひてのお化粧直しをするに限るものである、その外は何時もの通りであるが、晴れの化粧に忘れてならぬことは、生え際に白粉を上手につけることであつて、白粉の刷毛むらなどが殘らぬやうに氣をつけること

土婦メモ

林檎選び方

林檎はぴか〱先つたものを消費者は一般に嬉びますが、磨きをかけたものでこれは林檎の持ちを惡くするので消費者は磨かぬ林檎を買ふやうに、磨いた林檎が三日もつものなら、磨かぬものは一週間もちます

コンブの使び方

昆布を水に浸すとやはらかにはなるがそれでは榮養分がなくなるので、醬油に浸した方がよいダシがらをぬか味噌の中へ入れると漬物の味をよくする

野菜プース作り方

材料 玉葱 二〇瓦、バター 二六瓦、水 一五〇瓦、人參 一三瓦、馬鈴薯 二〇瓦、キャベツ 一一瓦、靑豌豆（調味）鹽、胡椒 味の素、醬油、バタ

（調理法） バターを鍋に溶し、玉葱のみぢん切を入れて、狐色になる迄いため、水を加へます、人參は千切、馬鈴薯は拇指の頭大のコロ比、キャベツは五分角位の手でむしつて煮えにくいものから先に入れて煮ます、柔かになりましたら、靑豌豆を加へ、飴色になる程度に醬油を差し、バター、鹽、胡椒、味の素で味を整へ、煮込んだ野菜を中實にしてスープ皿に盛つて頂きます

コドモの世界

座こり遊び

誰か一人ピアノの所にこしかけ、こしかけの長い列を部屋の眞中に作る、腰かけのうしろのところ、或ひはうしろと前と云ふ風に交互に、競技者の數より一脚少い樣にしておく、用意が出來たら音樂を奏し始め競技者連は腰かけの廻りを長い列をなして歩く、すると突然音樂がとまる、するとすぐに腰をかける、數が足りないので一人は必ず殘るはずである、其人はぬけて又一脚へらす、遂には腰掛一脚と人一人が殘ることになる、この者が一番の勝者である、これは必ずしもピアノでなくても樂器であればなんでもよい若し樂器がなければ歌をうたつても、平たい鐵盤をたたいてもよい

雷遊び

一人が目かくしをして雷となり、中央にすはる、外の人は其の周圍に圓く坐る、すると雷が茶呑茶碗でも、なんでも持ち易いものを一人の人に渡して、ゴロ〱と絶えず口で唱へて居る、其の間に茶碗なりほかのものが甲から乙、乙から丙へと次ぎ〱に手渡される、丁度よい頃を見計つて雷になつた人が「ピシャリ」とか「ドーン」とか落雷の音をさせる、その音と一緒に手渡すことを止め、その時持つて居た人が負けとなる

談話引繼ぎ遊び

話の引繼ぎ一人、平にハンケチの堅めたのを持つて居り一條の話を始め、稍々佳境に入つて來ると、急に中止してハンケチを誰かに投げる、投げられた者は、其の續きを話し、佳境に入つた時又話を中止してハンケチを次の人に投げる、之を幾度も繰り返へすのである、そして話の出來なかつた者が負けとなり何にかの罪を受ける、話の筋は何んでもよいが荒唐無稽のありさうもないやうなのが一番よい

半音ピアノ ドイツで完成

半世紀も前から話題になつてゐたが製作されなかつた半音ピアノが此の程ドイツで完成されたが、これは演奏者が同時に三列のキイに觸れて獨自の美妙な音色を出すもので、樂壇から非常に興味を以つて迎へられてゐる

川柳と商賣道

古屋金擱

呉服屋は夫婦喧嘩で行くところ

「ネエ、あなた、春が來て梅も咲くのよ、約束の錦紗はいつ買つてくれるの、天に二日無し男子に二言なし、だわ」

「いつそんな約束をしたね俺の洋服は裏返しなんだぜ」と、とぼける

「まア、ひどいわ、噓つきッ結婚してから銘仙一枚買つてくれたゞけぢやないか」

「俺は約束した覺えは斷じて無い」

「噓つき、薄情もの、おや此の十五圓のカフェの勘定書はどうしたわけだ、ア、クヤシイッー」と泣くやらわめくやら

てな悲喜劇や立廻りの末、亭主は泣く子と女房には勝てぬと、夫婦して行くところがデパート、たのしげに見える夫婦づれの買物の内面は、おほむね右の如し、現代的に云へば「デパートは夫婦喧嘩で行くところ」と訂正せらるべきだ

涙にはもろくないのが質屋なり

涙つぽいやうぢや總ての商法は駄目だが、とりわけ、質屋と高利貸とは强慾非道な程よろしい、質屋の藏の中には化物が出るといはれる程、人間の情念がこもつてゐるといふものだ、若し娘の命より大切な晴着や帶まで藥代に入つてーやがて流れる

又ひどい第五階級だと「裸にてこれ番頭と放り出し」で二十錢、三十錢を借りて袋米を買ふのだ、お金はたゞで貸します、風邪を引くから裸になるには及びません、と同情心を起しては商賣にならん

別の名、一六銀行、洋名ではアンクル、つまりをぢさんです

鐵砲を扇で放す講釋師

「眞田の軍勢、山頂より大砲二挺をもちましてエ、ドロ〱ドドンと打ちかけました」と、手ぶりよろしく、一本の扇子が大砲になつたり「腰をひねつた次郎長、五字忠慶の鞘を拂ひ、御用ッ！とかゝる奴を、エイッー血煙立てて斬り倒し…」と刀になつたりなか〱忙しい

もり殺すので藪醫者も名が高し

急病といふ病家へ行つた周章ものの藪井竹庵先生、患者の手を取らずに、枕頭にゐた親父の手をとつて脈を見んとすれば、「先生それはわしの手で」「なに、誰の手でも同じ事だわい」

と云つた小話があるが、こんな竹庵氏やモグリ氏に生命を託した日には、三度に一度はもり殺される、所謂、匙加減といふやつで

佛が出來て念佛申す棺をけ屋

地獄の沙汰も金次第と云ふわけでせうか、死人を入れる棺をけにも上中下、色々御座居ます

「ヘエ、毎度有難うございます棺をけは檜の七分板に致しませうか、それとも杉の節板で？」「金は惜しまん、むろん檜じや」「ヘエ、有難き仕合せ（と、揉手をして）扨て此度は飛んだ御愁傷でござります、お飾とは申せ惜しい事でござりましたなあ、南無阿彌陀佛〱」

現金なものである、そしてこの棺をけ屋もやがてはその身を棺の底に横たへるのである

疊屋は隅で大工を惡くいひ

「地團駄をふんで疊屋糸をしめ」ともある通り、疊の新床をふむのは並大抵じやないやつと疊も出來、うまく入らない、隅つこがどうしても合はぬのだ「チェッ、ヘボな大工だな」と、大工を惡く云ふ（完）

營業品目

揮發油 モビール油
石油 グリース
洗油 アスハルト
發動機油 クレオソート
重油 コールタール
機械油 カーバイト
車軸油 カーバイトランプ

日本石油株式會社 特約(編印)
代理店
出光商會出張所
新京朝日通 電話四八五五番

松風濾水器

□松風濾水器□は持殊な素燒陶管で濾水するので他の藥品や砂、石綿を用ひた濾水器の樣に取扱ひが面倒でありません

上圖は家庭用二吋の濾水器を水道栓に取附たもの

二吋 金二十三圓也
三吋 金三十圓也
取附料共

❖どんな濁水でも一度の濾過で實に透明な清水になります
❖一度の濾過でコレラ、赤痢、チブス菌を完全に除くことが出來ます
❖各御家庭の炊事場に御備へ下さい皆樣の御健康を絶体に保證します
❖學校、官衙、旅館、料店、其他公共團体の集合所に御奬め致ます、冷たい水を安心して飲めます
❖病院、藥局などでは之れから蒸溜水の代用水が得られます

松風工業株式會社滿鮮總代理店 泰平洋行(本店大連)(支店奉天)

特約店
新京 東亞號藥房 電話三四七六、二六〇二
公主嶺 足立東亞藥房 電話六四番

開業廣告

井水醫院(スイ)

內科、外科、花柳病科
產婦人科、耳鼻咽喉科

入院隨意
曙町二丁目卅一
電話五三九七番
(東二條通交番隣)

御寫眞の御用は

林田寫眞館

新京中央通警察署向
電話二二一二番

公益商會支店

疊製造部
襖製造部
リノリーム ブラインド 工事部
各種材料部

營業所 新京曙町二丁目
電話 長四七三九番
工場 新京吉野町五丁目

◎御一報次第見積に參上可仕候◎

食餌性貧血症

離乳期に多い

離乳期こそは　母乳や牛乳で育てられてゐた愛兒が　お乳の外に他の食物を攝らねばならぬ食餌の轉換期ですから　その食餌は愛兒の消化器を傷めず且つ榮養不良に陷つて食餌性貧血を起さぬ注意が肝要です　かゝる際には**ネオブルトーゼ錠**を與へて貧血を恢復し增血力を强化し榮養を充實して達者な身體に育て上げねばなりません

主効

貧血　榮養不良　體質虛弱症　腺病　精力減退　消化不良　食慾不振　神經衰弱　ヒステリー　佝僂病　骨軟化症　產前產後の衰弱

(三十日量)一圓八十錢
三百六十錠入 一圓
百八十錠入 四圓五十錢
千錠入 二十一圓
五千錠入

「骨髓の話」申込次第無代進呈

ネオブルトーゼ錠

株式會社
藤澤友吉商店
大阪東區道修町　東京日本橋本町　京城府西小門町

NB 101

今宵は是非

江戶懷味粹な哥澤のど自慢の清元をお聞に嬉野へ

料亭 **嬉野**
三笠町三ノ七
電三八三〇

循環淨機設置

洋服の御用命は是非弊店へ

キハツクリーニング
安全・優美・迅速

新京祝町新京キネマ隣
京張屋クリーニング部
電話二二八五番

おいしい……あまざけ

●外交員入用●

松糀製造所
東三馬路舊發電所横
電話六六三一番

綠林生活廿五年の大頭目遂に捕はる
首都警察廳古賀巡官等がほまれの大とり物

部下六百名を率ひ德惠、九台、懷德の各縣を荒し人質、掠奪、暴行をほしいまゝにし暴威を振つてゐた匪首老二哥こと劉子榮(四三)が日滿官憲の嚴しい追擊に遂に部隊を解散し副頭目とともに九台縣に潜伏し都市潜入を計畫してゐることを逸はやく首都警察廳司法科員が探知し潜伏場所を襲ひ見事逮捕し、拳銃、長銃、實彈多數を押取した

頭目老二哥こと劉子榮(四三)は九台縣第五區龍鳳溝に生れ十九歳の時

賊團に加入し以來新京、奉天、吉林の各地郊外を徘徊中二十八歳で頭目となり賊團を組織し太平こと姚占岐(三五)を副頭目に置き部下六百名を容し九台、德惠、懷德縣を中心に人質、掠奪を敢行しその他昭和七年九月中旬卓倫大青農家朱某方を襲ひ燒討をなし家財道具を掠奪、同十一月中旬同地警察署馬署長に對し十五萬圓提出の脅迫狀を送り更に單身警察署に乘込み署長に面談しもし十五萬圓を提出せざる時は卓倫街を燒拂ふと豪語したが當時同局で

直に 吉長鐵路守備隊長春步兵隊、自衞團、署員等四百名で十日間に亙つて嚴重な警戒に當つたので遂に目的を達するにいたらなかつたがその後日滿官憲の追擊急なるため部隊を解散し新京郊外で强盜を常習としてゐたが最近副頭目太平こと姚占岐(三五)とゝもに官憲の目をのがれ生れ故鄕九台縣第五區龍鳳溝の自宅に潜伏してゐるを首都警察廳司法科員が探知し古賀巡官以下十四名は二十五日新京を出發、二十六日午後七時ごろ頭目の隱家を包圍すると

賊は 身邊に警官隊がゐるを知り逃走せんとしたところ大格鬪の末逮捕し銃器、彈丸を押取し悠々と引揚げ取調べの末部下三名が萬寶山に潜伏してゐるを自白したので二十七日同地を襲ひ周永順(二九)、蔡賜田(三四)、李晃生(三〇)を逮捕した(寫眞は賊團と武器は殊勳の一隊である)

樂しみに待ちませう　第一回子供大會
童謠、童話、劇、舞踊、映畫等　トテモ賑やかデス

既報、來る二月三日午後一時から同四時まで記念公會堂で催される新京放送局主催の第一回子供大會は日滿兒童の情操教育に資する劃期的試みとして各方面から期待されてゐるが、當日のプログラムの主なものは左の通りである

△室町小學校兒童　獨唱、齊唱
△西廣場小學校兒童　獨唱、齊唱
△普通學校兒童　獨唱、童話
△公學校兒童　唱歌劇「桃太郞」
△新京高女生徒　ピアノ獨奏、獨唱、合唱、舞踊
△新京商業生徒　ハーモニカバンド演奏
△藤間勘多郞氏社中日本舞踊「浦島」と「越後獅子」
△黎明兒童舞踊研究會　舞踊五曲
△泉旭春氏外三氏　お伽琵琶「兎と龜」
△協和會映畫　漫畫「おさるの大漁」と「かうもり」
△沖野喜賢氏(文教部)　童話「日の丸の兵隊さん」
△岡田敏郎氏(電々會社)　童話「王樣と花」
△新京日滿藝術協會　舞踊「子守」秋月喜久枝孃　童謠ジャズ　童話歌劇「慾張り孫兵衛と福の神」
△新京キリスト教會　形容唱歌と舞踊

國都の素顏

建設の途上にある國都にはなんとふさわしい情景ではないでせうか、數年前までは雜草の生ひ繁るがまゝ、誰一人鍬鎌をいれるでもなかつたこゝら一帶も今では舖裝道路が網の目のやうに設けられて立派な住宅地……この荒地も今年の暮までにはすつかり近代の建築美に化粧されて今日の面影をとどめないでせう、乾燥しきつた灰色の雪の下では滿洲獨特の粘土が今にもむく／＼と湧き上るかのやうに希望にみち／＼てゐます(寫眞は軍司令部の南側)

冬の景物詩

貸出は引締めぬ　景氣はいゝ筈！
中銀清水文書科長談

上海方面の銀弗買ひしめと金利高で昨年の末ごろから滿洲國內の銀が同方面へ相當流失してをりこれがため正金は鈔票の貸出を極度にひきしめ中銀でもある程度國幣の貸出を警戒して銀の流失を防止してゐるため滿洲の舊年末金融は逼迫し特產の出廻期に入つて特產商、輸入商はかなりの打擊をうけてゐると傳へられてゐるが右について中銀淸水文書科長は語る

滿洲も建國日が淺いためあれこれとごた／＼しそれに昨年は北滿の水害、引續く匪害それに加へて世界的農產物の下落と悲觀材料のみであつたが六月ごろから漸次農產物の昂騰をみそれに鈔票國幣とも一割以上の値上りに加へて政府の道路新設橋梁の架設、河川の改修と種々の施設に要した弊銀がかなり地方民の懷に入り中銀の發行高からみても昨年のこの頃よりは四、五千萬圓の發行增加となつてゐるのでこれらも相當地方にゆき渡つてをるから年末景氣は一般の豫想を裏切つて大變平穩で而も地方は珍らしく活況を呈してゐるやうである、この好景氣は當分續くものと思はれる

岩佐警務部長　吳巡捕を見舞ふ

既報＝二十六日午後七時二十分ごろ富士町三丁目路上で拳銃强盜を發見し逮捕せんとして賊に組付かんとした際早くも賊に感付かれ左胸部に盲貫銃創を負つた吳特別巡捕は目下滿鐵病院に入院應急手當中であるが同災厄の報に接した岩佐警務部長は廿八日滿鐵病院に吳特別巡捕を見舞つた

武田所長　地方施設視察

武田新地方事務所長は管內施設狀況視察のため二十八日午後一時から鯉沼地方係長同道滿鐵關係の衞生、教育、警備各機關を歷訪した、二十九日も引續き視察のはず

初等教員滑氷大會　新京側惜敗

滿鐵主催第十四回沿線小學校兒童、第二回沿線初等學校教員氷上体育會は二十七日午前十時半より奉天國際グランドに於て開催されたが新京より出場の教員兒童とも奮鬪の甲斐なく惜敗した成績左の如し

教員
△五百米一等大林惠美四郞(ハルビン)二等渡邊亮(八島)三等四方幸三(八島)
△三千二百米リレー一等(中軍)二等(東軍)三等(北軍)四等(南軍)

兒童尋常科A組一等安東大和二等奉天春日三等新京室町四等奉天彌生五等新京西廣場同上B組一等撫順永安二等奉天千代田三等鞍山富士四等奉天加茂五等奉大平安同上C組一等安東朝日二等撫順東七條三等四平街同上D組一等大石橋二等蘇家屯三等公主嶺四等奉天敷島同E組一等本溪湖二等撫順新屯三等吉林四等鐵嶺五等開原同F組一等海城二等雞冠山三等熊岳城同G組一等連山關二等橋頭三等范家屯四等昌圖

日滿二重放送
愈々來月五日から　但し當分試驗的に

新京放送局では二重放送實施のため、さきに全滿に現地調查班を派し電力低下による感度試驗中であつたが、試驗の結果好成績を得たので來る二月五日からいよ／＼二重放送を試驗的に行ふことゝなつた

新京健康相談所
四月一日から開設　巡回訪問看護指導も實施

滿鐵では今度新たに新京、奉天にそれ／＼健康相談所を經營することゝなり、新京健康相談所については同地方事務所社會係で起案中のところその大綱は出來上つた、同相談所は北安路四〇一新京職業紹介所內に併置され、一般住民の健康增進のため健康上の相談を受け、または巡回訪問看護指導をなすが、いづれも無料である、診療をなすも治療又は投藥をなさず、但し醫師において早急處置必要な場合はこの限りではない、相談時間は每週一回、小兒科、內科醫を囑託し午後二時から五時までの豫定で處方箋を無料にするか否かについては目下考慮中である、なほ本年四月一日から實施するはず

トラホームを早く治しませう
西廣場校の對策

小學校兒童のトラホームについては學校當局は兒童の父兄と連絡をはかりこれが絕滅を期してゐるが尙相當の患者があるので西廣場小學校では學校の洗眼以外家庭に於ても一日二回位點眼を勵行すればより以上の效果があるので希望者には第一回瓶代を金十錢第二回よりは金參錢で藥を分つことになつたがトラホーム兒童の家庭はつとめて勵行されるやう希望してゐる

第二回土地申込み　一日から受付
希望者は地方係へ

既報、滿鐵の第二回土地貸下はいよ／＼來る二月一日から十五日まで地方事務所地方係で申込を受付けることに決定希望者は同期間中同係まで出頭備付の圖面を閱覽のうへ手續を取られたいとのことで、なほ櫻木町一部に既に希望を申込んだ者に對しては地區割變更のため更めて借受希望願書を提出されたいとそれ／＼關係者へ通知する事になつた

岡田少佐　廿九日午後出發

滿洲國軍政部顧問岡田菊三郞少佐は既報の通り陸軍省整備課に榮轉二十九日午後四時發列車で出發赴任するので二十八日暇乞挨拶に來社した

今年は去年の樣な氣違ひじみた氣象はあるまい
藤原お天氣博士の長期觀測

【東京國通】颱風や冷害で氣象上の非常時を嫌になるほど體驗させられた去年だつたが今年になつてからは順調な天氣が續いてゐる、扨てこの先はどうか？、二十七日藤原お天氣博士の長期觀測は長期豫測と云つても極めて槪略的なもので八年度は高溫、九年度は低溫の持續と云つた樣に長周期の運動をしてゐたものが今年からは短周期の動きに返つて來るなると云つた樣な狀態に戾つてゐる、今迄の長周期の天氣は太陽の黑點の影響だつたのだから今年は其の影響を逃れたわけだ、天氣は何んと云つても氣壓の動きが一番ものを云ふ、今年は先づ大體に於て氣壓配置を取る見込みがついてゐる去年の樣な氣違ひじみた颱風が見舞ふ樣なことはあるまい

二月が寒ければ三月は暖く

列車忘れもの
(二十七日の分)

▲ワイシャツ及びネクタイ一個宛午前八時五十分着列車三等車內
▲白布包茶瓶二個午後十時三十分着列車三等車內
▲襟卷及空氣枕一個宛
一圓五十錢である

兒童慰安巡回映畫

滿鐵地方課主催第五十八回兒童慰安巡回映畫會は二十八日より市內各學校で催されてゐるが西廣場校では三十日午前九時半午後一時の二回に分つて校內で催される會費は大人十錢兒童五錢であるプログラムは
▽實寫滿洲國陸軍特別大演習▽漫畫マットとゼフ▽實寫印度の虎狩▽喜劇おゝ懷しの孫よ▽實寫スケート大會▽喜劇名馬と熊▽軍事美談五郞正宗▽漫畫人形の家の卷▽感激美談杉野曹長の妻

新京鐵路局　慰安映畫大會

新京鐵路局では從事員慰安並に軍隊慰問を兼ね來る三月十一日午後五時から記念公會堂で映畫大會を開催することゝなり目下準備中

第十六回朔日會

滿洲電氣協會駐京辦事處では第十六回朔日會を二月一日午後四時半から新京ヤマトホテルで開催する、新京電業局長岡村金藏氏の講曲漫談があり會費は

吉凶禍福

▲坂本四郞氏(永樂町三丁目十一番地)長女京子さん五日出生
▲藤田惣右衛門氏(祝町二丁目十一番地)長男昌志さん二十二日出生
▲武山智德氏(霞月町四丁目二番地)長男德男さん二十六日出生
▲前田行純氏(三笠町五丁目)男末藏さん二十五日午後四時二十分死亡
▲高尾繁一氏(中央通り四十番地)二十六日午後十時死亡
▲川內せのさん(吉野町二丁目十六番地)二十六日午後十時三十五分死亡
▲濱田京助氏(住吉町九丁目二番地)長男長亮さん二十七日午前九時二十分死亡
▲太田熊治氏(八島通り四十番地)二十七日午後四時五十分死亡

女人婆羅門

長田秀雄　西正世志畫

（五十八）

寶塔散花（六）

いゝくぬぎの下で、人待顔に、茫然佇つてゐる日進和尚のところに、寶塔四郎が、取返した品を小脇にかひこんで戻つて來た。

「和尚さん――お待遠」

「これは、どうも」

四郎は、草の上に和尚と並んで腰を落した。

「漸く取返して來ましたから、安心なすつて――寒からうから、早く着物を着なさるとい ゝ……」

「何から何まで有難う存じます。しかし、あいつらは、よく貴方にこの品を戻しましたなア」

小鼻にかゝつた得意笑ひで、

「そこはまた、受取る法をもつて受取つたんで――それ、經文にも「鬼神に横道なし」とあるとほり、段々、說諭致しましたら、誤謬を氣づきまして、ぺこ／＼とお辭儀をして、そつくり品を戻して、どつかへ退散してしまひましたよ」

日進和尚は、すつかり驚いて、感謝の色を現はしながら、

「愚僧にとつての命の大恩人――何とお禮の申さうやうもございません――お伴のお方もある樣子、一應、私の寺までお越し下さい！」

早々に、衣類を着換へて、草鞋を穿き直した。

「それでは」

四郎は、宿泊所を得て、好都合だと思つた。

「貴方――御怪我は！」

お藤は、樣子を見てとつて、ガラにもなく丁重な言葉づかひをして、木蔭から出て來た。

日進和尚は、一寸山賊には見られぬお藤の容貌に、目を留めて、

「これは奧樣！」

と、驚きながら、改めて挨拶をした。

「どうも、とんだ災難でございましたねえ」

「お蔭樣で――はい、懸命命拾ひを致しまして」

ぴよこりと、頭を下げると、それを見下ろして、お藤は、

（好色らしい面つき）

と、なんとなく感じた。

「今晩は、それではお言葉に甘えて一夜の宿を貸していたゞきます」

「一夜と申さず――十日二十日、一月でも、御ゆるりと、御滯留願ひ度う存じます」

日進は、いそ／＼と二人を案内して行つた。

「道程は？」

と、四郎が訊ねると、

「秋葉山の麓、犬居の宿まで、こゝから約三里ばかりでムいます」

「やれ／＼まだ三里か」

「もう日暮――夜更けぬうちに、到着せねば……」

寂しい山道は、三人の世間話で無氣味さを救つて、却つて、賑やかに感じられた。

お藤は、宿所のあてがあるといふ安堵からか、氣も輕くなつて、いつか鼻唄をうたつてゐた。

「大層、お上手で」

日進は、お世辭を拔いても、相當なもんだと、內心で感心して、褒めた。

三里の道は、三人を、ひどく親密にしてしまつた。日進も、四郎も、輕い冗談口さへ交へるやうになつてきた。

蓮妙寺へ到着したのは、夜の十一時頃だつた。

「今、戻つたぞ」

その聲に、奧から十五六になる小坊主と、稚兒と、下男の三人が出てきて手をついた。

「和尚樣、お歸りなさいませ――大分遲うございますし、栗原あたりへお泊りと存じて居りました」

「栗原どころか、山賊に出會つて、それをこの客人に、助けて頂つた」

和尚は、入口のところに、しよんぼり立つてゐる四郎とお藤に、向直つて、

「さアお上りなされ」